

V. 昭和50年度の研究発表の状況

出 版 物

本所発行の研究発表、紹介の出版物としては次の3種がある。そのほかには年次要覧(年刊)、生研案内和文および英文(いずれも隔年)がある。

東京大学生産技術研究所報告(略称:生研報告)

所員のまとまった研究成果を発表する。本文は和文または欧文とし、不定期発行で年間平均8冊前後を刊行している。

生 産 研 究

研究の解説的紹介と速報的紹介とをかね、月刊で発行している。

以上は、本所の発行の分で、その他随時に学会誌、協会誌、その他の雑誌に研究を発表している。

生研リーフレット

生研の研究成果で、実用化への手引とするため、写真中心に簡略に編集したもので、現在まで112種を発行している。

A. 東京大学生産技術研究所報告(不定期刊・研究発表誌)

昭和50年度(50年4月~51年3月)に発表したものを次の表に示す。

巻 号	題 目	著 者	発行年月
24・6	自動車の横安定性(英文)	亘理 厚	1975. 9
24・7	デジタルフーリエ変換法によるレスポンス関数の統計的誤差の解析(英文)	武田 光夫, 小瀬 輝次	1975. 9
25・1	圧延機剛性に関する研究(英文)	阿高 松男, 鈴木 弘	1975. 12
25・2	二層圧延の変形機構に関する研究(英文)	鈴木 弘, 荒木甚一郎 饗場 誠, 新谷 賢 古堅 宗勝	1975. 12
25・3	人間-機械系の評価に関する研究	安部 正人, 平尾 収	1976. 1
25・4	超音波音場と Lommel 関数	鳥飼 安生	1976. 2
25・5	タンデム圧延の総合特性 —タンデム圧延の加減速特性のシミュレーション—	阿高 松男, 鈴木 弘	1976. 3

B. 生産研究

巻号 (発行年月)	通し ページ	題 目	著 者	
27巻4号 (50年4月)	153	科学観測気球の信頼性の向上(研究解説)	岡本 智	
	159	コンクリートと複合(Ⅱ) —複合系としての コンクリート—(研究解説)	小林 一輔	
	166	追従制御方式によるサイリスタ負荷の力率改善 (研究速報)	原島 文雄, 稲葉 博, 小山 孝男	
	169	光点変位法による表面あらさの実時間測定装置 の試作について(研究速報)	三井 公之, 佐藤 壽芳	
	173	NaCl 単結晶の低温における塑性変形機構(研 究速報)	金 鉉奎, 中村 和夫, 鈴木 敬愛	
	176	血液における気体の物質移動過程に関する基礎 研究(第1報)(研究速報)	棚沢 一郎, 桑原 啓一,	
	180	ナイロン6を用いる逆浸透膜の研究(その2) —膜特性に及ぼす操作条件の影響—(研究速報)	吉田章一郎, 井川 学, 野村 博, 山辺 武郎	
	184	生駒研究室(研究室紹介)	生駒 俊明	
	27巻5号 (50年5月)	185	地震活動度・危険度の確率論的な考え方(研究 解説)	片山 恒雄
		196	汚染指標—全有機炭素(TOC)の新しい応用 (研究速報)	早野 茂夫, 浅原 照三
198		チタン粉末の抵抗焼結 第1報 —チタン焼結 体の機械的性質—(研究速報)	原 善四郎, 明智 清明, 藤森 直治, 吉沢 徹夫	
202		地形景観の三次元表現(研究速報)	村井 俊治, 大林 成行, 建石隆太郎	
207		血液における気体の物質移動過程に関する基礎 研究(第2報)(研究速報)	棚沢 一郎, 桑原 啓一	
212		高分解能ブラッグ反射法による液体中の高周波 超音波の測定(研究速報)	高木堅志郎, 根岸 勝雄	
217		鈴木(基)研究室(研究室紹介)	鈴木 基之	
27巻6号 (50年6月)		219	退官記念講演 工業物理化学とともに35年(研究解説)	野崎 弘
	226	ミニコンピュータのオペレーティングシステム OS/8について(研究解説)	渡辺 勝	
	236	阿蘇山北東部の地震による被害について(調査 報告)	片山 恒雄, 佐藤 暢彦	
	245	制動放射X線の吸収によるスペクトル変化 —固体半導体検出器による測定—(研究速報)	片岡 邦郎, 山沢 富雄, 本間 禎一	
	250	亜鉛・アルミニウム共析合金結晶粒界における 錫原子の電子状態と格子振動(研究速報)	小沢 孝好, 石田 洋一, 加藤 正夫	
	253	粒界拡散方程式〔2〕(研究速報)	梅津 清, 西川 精一	
	257	地球資源衛星データを用いた首都圏の土地利用 判読(研究速報)	村井 俊治, 奥田 勉, 建石隆太郎	

	263	村井研究室 (研究室紹介)	村井 俊治
27巻7号 (50年7月)	269	巻頭言 最適生産システム研究と産業界の受入体制 (特集1)	鈴木 弘
特集	271	タービンプレード加工用ならい制御ベルト研削盤 (特集2)	植松哲太郎, 大島康次郎
工業用材料 の生産・加工 システムの 最適化	280	工具・被削材間の相対変位と表面あらさの関連に関する基礎実験 (特集3)	佐藤 壽芳, 三井 公之, 近藤 禎孝
	289	放電微細加工の問題点 (特集4)	増沢 隆久
	296	板材圧延における形状制御 (特集5)	阿高 松男
	304	板材成形加工の複合一ロールフォーミング加工を中心として一 (特集6)	木内 学
	311	半溶融金属の塑性加工の特徴 (特集7)	福岡新五郎
	319	棒材の精密せん断 (特集8)	中川 威雄
	326	薄板プレス加工への局部熱処理の利用 (特集9)	町田 輝史, 中川 威雄
	333	増沢研究室 (研究室紹介)	増沢 隆久
27巻8号 (50年8月)	335	塑性不安定について (研究解説)	山田 嘉昭, 田辺 誠
	342	異形管のロール成形に関する実験的研究—第1報— —平ロール・45°ロールによる成形(1)— (研究速報)	木内 学, 新谷 賢 三浦 史明, 岩崎 利弘
	346	精製糖工場排水の処理方法の効果について (研究速報)	鈴木 基之, 多田 敬幸, 河添邦太郎
	351	最適経路決定の近似的手法 (研究速報)	浜田 喬, 佐藤 和雄
	355	²³⁸ Pu 熱源のカロリメトリー (研究速報)	佐藤 乙丸
	358	鈴木(敬)研究室 (研究室紹介)	鈴木 敬愛
27巻9号 (50年9月)	361	1975年大分県中部の地震による被害(グラビア)	
	365	1975年大分県中部の地震による土木構造物の被害 (調査報告)	片山 恒雄, 佐藤 暢彦, 国井 隆弘
	381	Studies on Thermal Conductivity of Polymers III — Thermal Conductivity of Poly(ethyleneterephthalate) by Schröder Method — (研究速報)	荻野 圭三, 高橋 浩
	383	Concentration Change in a Batch Adsorption Tank — Freundlich Isotherm with Particl — to — Fluid Mass Transfer Controlling — (研究速報)	鈴木 基之, 河添邦太郎
	387	Ga _x In _{1-x} Sb の電子遷移効果特性 (研究速報)	生駒 俊明, 安達 芳夫, 堺 和夫
	390	前田研究室 (研究室紹介)	前田 久明
27巻10号 (50年10月)	391	ロケット研究参加の思い出 (論説)	丸安 隆和
	394	サイリスタ回路の解析 (研究解説)	原島 文雄
	403	サイリスタ負荷の無効電力の検出とその制御 (研究速報)	坪井 邦夫, 稲葉 博, 原島 文雄

	406	多チャンネルAE標準システムの一方程式(研究速報)	山口 楠雄, 嶋田 淑男, 阿藤 壽孝
	411	画像情報の抽出・処理による交通流計測(研究速報)	高羽 禎雄, 谷口 忠勝, 兼子 隆
	416	円筒シェルの非線形振動(研究速報)	皆川 洋一, 半谷 裕彦
	421	M系列変調相関法による遮音測定(研究速報)	橘 秀樹
	426	浜田研究室(研究室紹介)	浜田 喬
27巻11号 (50年11月)	429	生活の中の放射線(研究解説)	佐藤 乙丸
	442	チタン粉末の抵抗焼結 第2報—チタン抵抗焼結体の組織と腐食特性—(研究速報)	原 善四郎, 明智 清明, 吉沢 徹夫
	446	アルミニウム結晶粒界における ⁶⁵ Zn 拡散の粒界構造依存性—オージェ電子オトラジオグラフィ電子チャネルリングパターンによる解析—(研究速報)	元重 正洋, 井上 健, 石田 洋一, 加藤 正夫
	450	リモートセンシングデータの预处理—地球資源衛星画像を例にとりて—(研究速報)	村井 俊治, 前田 紘, 辻内 延行
	455	交通現象の検出手法に関する実験的研究(研究速報)	越 正毅, 大蔵 泉
	459	鋼繊維を用いた鉄筋コンクリート梁のせん断耐力(研究速報)	山王 博之, 小林 一輔
	463	道路交通事故の動向に関するマクロ分析(研究速報)	越 正毅, 大蔵 泉, 小林 晃
	468	増子研究室(研究室紹介)	増子 昇
27巻12号 (50年12月)	469	ミニコンピュータ小特集と所内における使用状況について	柴田 碧
ミニコンピ ュータ小特 集	471	小型画像対話型処理用ソフトウェア SYstem 64 (特集1)	尾上 守夫, 柴田 義文
	483	構造物非線形振動解析のための小型電算機—試験機オンラインシステム(特集2)	田中 尚
	488	工業用材料の生産・加工システムの最適化に関する研究—汎用加工プロセスシミュレーションシステムの開発—(特集3)	木内 学
	491	交通信号の電子計算機制御手法の実験的研究(特集4)	越 正毅
	494	ミニコンピュータのサポートシステム(特集5)	渡辺 勝
	502	計算機制御による破壊過程の破壊力学的解析(第1報)—オンラインK関数演算制御疲れ試験方法の開発—(研究速報)	北川 英夫, 岡村 弘之, 大平 寿昭, Y. S. Choy
	506	計算機制御による破壊過程の破壊力学的研究(第2報)—オンラインK関数演算制御疲れ試験機の適用例—(研究速報)	北川 英夫, 岡村 弘之, 大平 寿昭, Y. S. Choy
	511	地震時における円筒貯槽の横ずれ現象の解析(第1報)—小型円筒貯槽模型による実験結果—(研究速報)	曾我部 潔

	515	LiF 中の転位の低温における運動速度 (研究速報)	鈴木 敬愛, 中村 和夫
	519	An Experimental Study on Dropwise Condensation — The Effect of the Maximum Drop Size (研究速報)	棚沢 一郎, 落合 淳一, 野内 宗彦, 宇高 義郎
	523	井野研究室 (研究室紹介)	井野 博満
	524	生産研究 1975 年 (生研報告 1975 年発行リスト) (総索引)	
28 卷 1 号 (51 年 1 月)	1	年の始めに際して (巻頭言)	武藤 義一
	2	ガラスの圧痕の有限要素法解析 (研究解説)	安井 至, 今岡 稔
	11	原子炉の燃えかすから取り出したアイソトープの利用 (研究解説)	佐藤 乙丸
	28	チタン抵抗焼結体の酸素含有量と機械的性質 — チタン粉末の抵抗焼結 第 3 報 — (研究速報)	原 善四郎, 明智 清明
	30	活性炭通水試験による有機性排水の検討 — 精製糖工場総合排水について — (研究速報)	鈴木 基之, 多田 敬幸, 河添邦太郎
	35	急冷した AI- ⁵⁷ Fe 合金のメスバウアースペクトル (研究速報)	市野瀬英喜, 佐々 紘一, 石田 洋一, 加藤 正夫
	39	粒界転位透過電顕像と計算像との比較によるバーガス・ベクトルの決定 (I) (研究速報)	森 実, 石田 洋一
28 卷 2 号 (51 年 2 月)	42	久保研究室 (研究室紹介)	久保慶三郎
	45	チタン材料をめぐる状況と展望 (研究解説)	明智 清明
	51	異形管のロール成形に関する実験的研究 — 第 2 報 — 円弧ロールによる成形 (1) — (研究速報)	木内 学, 新谷 賢, 岩崎 利弘
	55	応答曲線の簡便な推定法について (研究速報)	佐藤 壽芳, 駒崎 正洋, 大堀 真敬
	58	対ピストン急冷法による金属・合金の高速冷却 (研究速報)	井野 博満, 大屋 広茂, 川野紘志郎, 七尾 進, 並木 徹, 吉岡振一郎
	62	鋼繊維補強コンクリートのコンシステンシーに関する実験的研究 (研究速報)	小林 一輔, 岡村 雄樹
	66	粒界転位透過電顕像の電子計算機シミュレーションによるバーガスベクトルの決定 (II) — Al-Mg 合金粒界転位の解析 — (研究速報)	石田 洋一, 森 実, 飯田 文雄
	70	Analysis of Three Dimensional Surface Crack Problems by Boundary Integral Method (研究速報)	川井 忠彦, 藤谷 義信
	74	Singular Solution of a General Surface Crack Problem (研究速報)	川井 忠彦
	78	Velocity-Field Characteristics of Size-Quantized Electrons in Thin Semiconductor Film Having Corrugated Surfaces (研究速報)	榊 裕之, 我妻 勝美

28巻3号
(51年3月)

都市における
災害・公害の
防除に関する
研究特集

- | | | |
|-----|--|-------------------------------|
| 81 | 小林研究室(研究室紹介) | 小林 敏雄 |
| 83 | 災害・公害からの都市機能の防護とその最適化
(巻頭言) | 武藤 義一 |
| 84 | 都市環境の汚染計測・防除に関する研究経過概
要(特集1) | 河添邦太郎 |
| 85 | 石油海洋汚染計測をめぐる諸問題(特集1・1) | 早野 茂夫 |
| 92 | 河川における汚染物質の拡散の研究(第2報)
一多摩川底質によるカドミウムの吸着実験一
(特集1・2) | 鈴木 基之, 山田 敏雅
河添邦太郎 |
| 96 | 微量汚染物質分取用高速液体クロマトグラフィー
の試作(特集1・3) | 三井 英夫, 高井 信治,
熊野谿 従, 山辺 武郎 |
| 100 | FCC シリカアルミナ触媒廃棄物からのアンモ
ニウムイオン除去材料の研究(特集1・4) | 高橋 浩, 西村 陽一 |
| 104 | 沈澱法によるヒ(砒)素除去の限界(特集1・5) | 増子 昇, 渋谷 大介 |
| 109 | 水処理における使用済み活性炭の再生
(特集1・6) | 河添邦太郎, 大沢 利夫 |
| 114 | 都市情報の総合的収集・処理に関する研究経過
概要(特集2) | 尾上 守夫 |
| 116 | 交通流画像のディタル解析(特集2・1) | 尾上 守夫, 大場 一彦 |
| 120 | 気象衛星(NOAA)画像の入力と処理(特集
2・2) | 高木 幹雄, 田村 清 |
| 126 | 汚染物質分布の測定(特集2・3) | 浜崎 襄二, 藤井 陽一 |
| 133 | 多チャンネルAE 標定システムの開発
(特集2・4) | 山口 楠雄, 市川 初男,
嶋田 淑男, 阿蘇 寿孝 |
| 137 | 都市災害・公害の最適防護システムに関する研
究経過概要(特集3) | 川井 忠彦 |
| 138 | 標準設計横断歩道橋の振動測定と模型振動実験
(特集3・1) | 久保慶三郎, 片山 恒雄 |
| 142 | 大震災時における住民避難の最適化(第2報)
(特集3・2) | 藤田 隆史, 柴田 碧 |
| 146 | サイリスタ負荷の力率改善一電力系統における
災害事故および高調波障害の防止一(特集3・3) | 原島 文雄 |
| 150 | 強風による歩行障害に関する実験的研究一大型
風洞における歩行実験一(特集3・4) | 勝田 高司, 村上 周三,
後藤 剛史, 上原 清 |
| 158 | 大気汚染制御のための汚染濃度予測の一方式
(特集3・5) | 大島康次郎, 毛利 尚武,
中川 克也 |
| 166 | 汚染拡散問題の解析と重みつき残差法
(特集3・6) | 川井 忠彦 |
| 175 | 吉識研究室(研究室紹介) | 吉識 晴夫 |

C. 生研リーフレット

50年度は発行しなかった。

D. 著書および学術雑誌などに発表したもの

—表題は原文表題
—各項目末尾の数字、文字は、順に巻(太字)、号、ページ、発行所名、年、月(西暦)を示す。巻のないものは、文字でその呼称を示す

第 1 部

教授 大井光四郎 (OI Koshiro)

- ひずみゲージのゲージ率の検定方法について(小倉と共著)：講演概要 非破壊検査, 24, 9, 570, 1975.
- ループにつきひずみゲージの疲労試験結果(小倉, 平野と共著)：機械学会講演論文集, No. 750—12, 21.
- はくひずみゲージの形状に関する研究(小島と共著)：機械学会講演論文集, No. 750—12, 25.
- 有限要素法によるはくひずみゲージの応力解析(鈴木, 高橋と共著)：機械学会講演論文集, No. 750—12, 29.
- ひずみゲージのゲージ率の検定法に関する NDIS 案について(小倉と共著)：NDI 主催 第8回応力ひずみ測定シンポジウム前刷. 1976, 1.
- ひずみゲージのゲージ率のばらつきについて(滝沢と共著)：講演概要 非破壊検査, 25, 2, 126.

教授 鳥飼 安生 (TORIKAI Yasuo)

- 環状音源によるパルス超音波音場の計算：日本音響学会講演論文集, 327~328, 1975, 5.
- 2 MHz 弾性表面波による金属の疲労の測定(藤森聡雄, 李孝雄, 小久保旭と共著)：日本音響学会講演論文集, 437~438, 1975, 5.
- アルミニウム合金の AE 特性(李孝雄と共著)：日本音響学会講演論文集, 41~42, 1975, 10.
- 超音波音場と Lommel 関数：電子通信学会技術研究報告, US 75—49, 1976, 2.
- 超音波音場と Lommel 関数：東京大学生産技術研究所報告, 25, 4, 1976, 2.

教授 山田 嘉昭 (YAMADA Yoshiaki)

- A Finite Element Simulation of Mechanical Properties of Composite Materials (Coauthors : T. Sakurai, H. Take) : Fukugo ZAIRYO KENKYU, 4, 7~12, 1974.
- Finite Element Analysis of Steady Fluid and Metal Flow (Coauthors : K. Ito, Y. Yokouchi, T. Tamano, T. Ohtsubo : Finite Elements in Fluids (editors R. H.

- Gallagher, et al.), vol. 1, John Wiley, 73~94, 1975.
- Time Dependent Materials : Shock and Vibration Computer Programs (editors W. and B. Pilkey), The Shock and Vibration Information Center, 173~188, 1975.
- 有限要素法による構造物の非線形安定性解析 (岩田耕司と共著) 日本機械学会論文集, 42, 354, 444~452, 1976.
- 塑性不安定について (田辺誠と共著) : 生産研究, 27, 8, 335~341, 1975, 8
- 複合材料特性解析プログラム COMPOSITE—II (国分正胤と共著) : 複合材料シンポジウム論文集, 特定研究複合材料, 総括班, 1~15, 1975.
- 複合体の発現機構に関する研究 (横内康人, 西村透, 山本昌孝と共著) : 同上, 421~432, 1975.
- 複合材料特性発現機構の数値解析 (横内康人, 西村透と共著) : 日本鋼構造協会第9回大会研究集会, マトリックス構造解析法研究発表論文集, 471~477, 1975.
- 非線形問題の増分形解析法 : 材料力学における有限要素法の現状, 日本機械学会, 第419回講習会教材, 15~43, 1975.
- 非線形問題解析の増分形式化 : 非線形問題解析ワーク・ショップ (山田嘉昭編), 生研セミナーテキスト, コース6, 1~54, 1975.
- 連続体力学と有限要素法 : 有限要素法の応用, 日本機械学会関西支部第26回特別講義会, 21~44, 1976.

教授 北川 英夫 (KITAGAWA Hideo)

- Some Reliability Approaches in Fracture Mechanics (coauthor I.Susuki) : Reliability Approach in Structural Engineering, Maruzen Co. Ltd., 217, 1975, 6.
- Crack-Morphological Aspects in Fracture Mechanics (coauthors : R.Yuuki, T.Ohira) : Engineering Fracture Mechanics, 7, 515, 1975, 7.
- Various Refinements of the Models for Subcritical Crack Growth : International Journal of Fracture Mechanics, 11, 683, 1975, 11.
- Fracture Mechanics and Statistical Simulation Analysis of the Fracture due to Randomly Distributed Gracks in Environments (coauthors : I.Susuki, K.Miyazawa) : 6th International Congress on Metallic Corrosion, Sydney, 1975, 12.
- 異材結合界面を横ぎる疾れき裂の成長 (渡辺勝彦・山崎淳一と共著) : 日本機械学会講演論文集, 750—1, 9, 1975, 4.
- 不規則分布き裂の干渉・合体破壊過程シミュレーションの検討 (分布き裂の研究, 第4報) (薄一平と共著) : 日本機械学会講演論文集, 750—1, 5, 1975, 4.
- 屈折クラックの応力拡大と諸特性 (き裂形態論の研究, 第2報) (結城良治と共著) : 日本機械学会講演論文集, 750~1, 223, 1975, 4.

- 片側き裂を有する試験片におけるチャック部の拘束条件の影響について（渡辺勝彦・久田俊明と共著）：日本機械学会講演論文集，750～1，255，1975，4.
- 遅れ破壊の破壊力学的研究の趨勢：日本学術振興会第129委員会高強度鋼の遅れ破壊シンポジウム資料，142，1975，5.
- 二次元応力状態における分岐き裂の応力拡大係数（結城良治と共著）：日本機械学会論文集，41～346，1641，1975，6.
- 欠陥評価への破壊力学の適用に関する諸問題：日本非破壊検査協会003委員会資料，1975，7.
- 分岐き裂の応力拡大係数と分岐き裂の力学的検討（き裂形態論の研究，第3報）（結城良治と共著）：日本機械学会講演論文集，750—11，183，1975，10.
- 実験応力解析による応力拡大係数の一推定法（石川晴雄と共著）：日本機械学会講演論文集，750—11，191，1975，10.
- 光弾性実験による応力拡大係数の一決定法（尾崎真三と共著）：日本機械学会講演論文集，750—11，195，1975，10.
- 圧縮破壊強度におけるクラック幅の影響（金相哲と共著）：日本機械学会講演論文集，750—11，233，1975，10.
- オンラインK関数制度疲れ試験機の開発（岡村弘之・大平寿昭・豊平重孝・Y.S.Choyと共著）：日本機械学会講演論文集，750—13，225，1975，10.
- ΔK 変化率 ($d(\Delta k)/d(2a)$ および $d(\Delta k)/dn$) の疲れき裂成長特性におよぼす影響（第1報）（池田健・豊平重孝・大平寿昭・Y.S.Choyと共著）：日本機械学会講演論文集，750—13，229，1975，10.
- 異材結合界面を横ぎる疲れき裂の成長形態と破面（山崎淳一と共著）：日本機械学会講演論文集，750—13，245，1975，10.
- 各種のき裂成長試験法における力学的条件の統一的比較（渡辺勝彦と共著）：日本機械学会講演論文集，750—13，249，1975，10.
- 疲れき裂成長速度式の定数の検討と一つの提案（松本年男と共著）：日本機械学会講演論文集，750—13，279，1975，10.
- ΔK 急速制御下の疲れき裂の異常成長（池田健・豊平重孝・大平寿昭・Y.S.Choyと共著）：第19回材料試験連合講演会前刷集，9，1975，10.
- 微小欠陥からの表面疲労き裂の発生と初期成長挙動（高橋進と共著）：第19回材料試験連合講演会前刷集，11，1975，10.
- オンラインK関数制御疲れ試験システムの各種適用例（岡村弘之・大平寿昭・豊平重孝・Y.S.Choyと共著）：第19回材料試験連合講演会前刷集，19，1975，10.
- コンクリートき裂材強度における寸法効果の破壊力学的検討（陶山正憲と共著）：第19回材料試験連合講演会前刷集，155，1975，10.
- 圧縮によるセメント硬化体の破壊靱性の決定（金相哲・陶山正憲と共著）：第19回材料

- 試験連合講演会前刷集, 157, 1975, 10.
- 変分法による応力拡大係数の解析 (石川晴雄と共著): 第19回材料試験連合講演会前刷集, 199, 1975, 10.
- 二軸応力下での脆性破壊強度 (植村益次・有井満・中野正充・矢貫徹と共著): 第25回応用力学連合講演会論文抄録集, 177, 1975, 10.
- 変分法を応用した応力拡大係数の実験的解析法 (石川晴雄と共著): 第25回応用力学連合講演会論文抄録集, 345, 1975, 10.
- 光弾性実験による応力拡大係数の一決定法 (尾崎真三と共著): 第25回応用力学連合講演会論文集, 347, 1975, 10.
- 計算図表による混合モードの応力拡大係数の光弾性解析法 (金相哲と共著): 第25回応用力学連合講演会論文抄録集, 349, 1975, 10.
- ステンレス鋼などのき裂成長への破壊力学の適用の難易について (大平寿昭・結城良治と共著): 第22回腐食防食討論会予稿集, 145, 1975, 10.
- 環境強度の問題: 日本溶接協会 **SERIES SYMPOSIUM** 原子力プラントの安全性保証, 1975, 10.
- 原子炉環境での疲労と環境破壊力学: **ISV** 原子力産業セミナー**No.14**, 応力腐食割れの実態と対策, 58, 1975, 10.
- 破壊力学によるコンクリート構造物の強度解析 (第2報) (陶山正憲・金相哲と共著): 土木学会第30回年次学術講演会講演概要集 (第5部), 49, 1975, 10.
- 異材結合境界を横切るき裂のフラクトグラフィ的研究 (山崎淳一と共著): 第1回複合材料シンポジウム講演要旨集, 90, 1975, 11.
- 異材結合界面近傍にあるき裂の光弾性実験による解析 (渡辺勝彦・城田康年・神原静夫と共著): 第1回複合材料シンポジウム講演要旨集, 94, 1975, 11.
- 微小欠陥からの表面き裂の発生と初期成長挙動 (高橋進と共著): 日本材料学会シンポジウム疲労における最近の諸問題, 9, 1975, 11.
- 計算機制御による破壊過程の破壊力学的解析 (第1報) —オンラインK関数演算制御疲れ試験方法— (岡村弘之・大平寿昭・**Y.S.Choy** と共著): 生産研究, 27, 12, 502, 1975, 12.
- 計算機制御による破壊過程の破壊力学的研究 (第2報) —オンラインK関数演算制御疲れ試験機の適用例— (岡村弘之・大平寿昭・**Y.S.Choy** と共著): 生産研究, 27, 12, 506, 1975, 12.
- 圧縮荷重下でのき裂の応力拡大係数の光弾性解析と破壊強度 (金相哲と共著): 応力・ひずみの測定シンポジウム (第8回), 1, 1976, 1.
- 光弾性実験による応力拡大係数の一決定法 (尾崎真三と共著): 応力・ひずみ測定シンポジウム (第8回), 7, 1976, 1.
- 実験応力解析と変分法を併用した応力拡大係数の推定法 (石川晴雄と共著): 応力・ひず

- み測定シンポジウム (第8回), 109, 1976, 1
- 破壊力学によるコンクリート構造物の強度解析 (第3報) —コンクリートき裂材強度におけるき裂寸法の評価について—(陶山正憲・金相哲と共著): 土木学会第3回関東支部年次研究発表会講演概要集, 387, 1976, 1
- J—積分による混合モードの応力拡大係数の解析 (石川晴雄と共著): 日本機械学会非線形破壊力学研究会資料, 1976, 2.

教授 小瀬 輝次 (OSE Teruji)

- Standards of OTF in Japan (co-author : K. Murata) : Optical Engineering, 14 NO. 2, 161~165, 1975.
- Influence of noise on the measurement of optical transfer function by the digital Fourier-transform method (coauthor : M. Takeda) J. Opt. Soc. Amer. 65 2, 1975.
- Statistical-error analysis of optical transfer functions obtained by the digital Fourier-transform method (coauthor : M. Takeda) 生産技術研究所報告 24, 7 (1975) 波面光学: 幾何光学 応用物理学会光学懇話会編, p. 91~124 森北出版 1975. 9
- Hologram formation with red light in methylene blue sensitized dichromated gelatin (coauthors. T. Kubota, M. Sasaki and K. Honda) Appl. Opt. 15, 2, 556~558, 1976.
- 電流変調 CO₂ レーザーによる感熱記録 (坂本 洋, 千原正男, 住友義治と共著). 第36回応用物理学会学術講演会予稿集 I, 185, 1975, 11.

教授 成瀬 文雄 (NARUSE Humio)

- 任意断面の細長い物体のまわりのおそい流れ: 日本物理学会第30回年会予稿集, 4, 107, 1975, 4.
- Low Reynolds Number Flow past a Body with Point Symmetry : J. Phys. Soc. Japan 38, 1501~1507, 1975, 5.
- 2枚の平行平板間における任意物体のおそい運動(西島勝一と共著): 日本物理学会分科会予稿集, 4, 14, 1975, 10.

教授 辻 泰 (TUZI Yutaka)

- Variation of the yield of electron emission from a silicon single crystal with the diffraction condition of exciting x-rays. (coauthors S. Kikuta, T. Takahashi) : Physics Letters 50A, 6, 453~454, 1975, 1.

教授 根岸 勝雄 (NEGISHI Katuso)

- 高分解能ブラッグ反射法による液体中の高周波超音波の測定(高木堅志郎と共著): 生産

- 研究 27, 5, 212~216, 1975, 5.
- エタノール水溶液の緩和 (高木堅志郎と共著) : 日本音響学会講演論文集, 101~102, 1975. 5.
- 液体ベンゼンの振動緩和 (高木堅志郎, 崔 博坤と共著) : 同上, 103~104, 1975. 5.
- 対向した送受波器の間のパルス超音波の反射 : 同上, 323~324, 1975, 5.
- Ultrasonic and Hypersonic Studies of Relaxations in Ethanol-Water Mixtures (coauthor : K. Takagi) : Japan. J. Appl. Phys. 14, 7, 953~959, 1975, 5.
- An Optical Method for the Measurement of the Sound Pressure Amplitude in an Ultrasonic Hydrogen Bubble Chamber (coauthors : N. Ishihara, T. Doke et al) : Nuclear Instruments and Methods 127, 41~46, 1975, 8.
- 平板におけるパルス超音波の反射と透過 : 日本音響学会講演論文集, 43~44, 1975, 10.
- エタノール水溶液の緩和 (高木堅志郎と共著) : 第 20 回音波の物性と化学討論会講演論文集, 10~12, 1975, 11.
- 液体ベンゼンおよびシクロヘキサンの振動緩和現象 (崔 博坤, 高木堅志郎と共著) : 同上, 36~38, 1975, 11.
- 多重反射するパルス超音波の波形変化 : 同上, 45~47, 1975, 11.
- 高分解能ブラッグ反射法による液体の音速と吸収の測定 (高木堅志郎と共著) : 超音波研究会資料, US-75-52, 1976, 3.

教授 田村重四郎 (TAMURA Choshiro)

- Dynamic Behavior of a Submerged Tunnel during Earthquakes (岡本舜三, 浜田政則と共著) : 生研報告 24, 5, 1975, 3.
- トンネルの耐震性について : 最近のシールド工法, 新総合土木研究所 1975, 10.
- A Study on the Earthquake Resistant Design of Subaqueous Tunnels (岡本舜三と共著) : Proc. of 5th European Conference on Earthquake Engineering, 1975, 9.
- ロックフィルダムの模型の振動破壊実験による動的破壊機構の研究 (岡本舜三, 加藤勝行, 大町達夫と共著) : 第 4 回日本地震工学シンポジウム, 1975, 11.
- ゼラチンゲル模型を用いた構造物の動的応力解析方法について (森地重暉と共著) : 第 4 回日本地震工学シンポジウム, 1975, 11.

助教授 小倉 磐夫 (OGURA Iwao)

- Radial profiles of upper-laser-level emission in an oscillating ArII laser : J. Appl. Phys. 47, 383~384. 1976, 1. (Coauthors : T. Ihjima, O. Karatsu) : イオンレーザーにおける上準位密度の radial distribution の測定 (飯島俊幸, 唐津 修と共著) : 第 22 回応用物理学関係連合講演会講演予稿集, I, 327, 1975, 4.

3 モードガスレーザーにおける自己同期（黒田和男と共著）：第 22 回応用物理学関係連
合講演会講演予稿集 I, 336, 1975, 4.

CO レーザーの電流変調（坂本 洋, 千原正男, 黒田和男と共著）：第 35 回応用物理学
学会 学術講演会講演予稿集, I, 143, 1975, 11.

ボケ味について：第 35 回応用物理学学会学術講演会講演予稿集, I, 170, 1975, 11.

イオンレーザーにおける上準位密度の radial distribution（飯島俊幸と共著）：第 35 回
応用物理学学会学術講演会講演予稿集, I, 253, 1975, 11.

イオンレーザーにおける上準位密度の radial distribution II（飯島俊幸と共著）：第 35
回応用物理学学会学術講演会講演予稿集, I, 27 ao 1, 1976, 3.

多モード He-Ne レーザーのモード強度対発振周波数特性（黒田和男, 千原正男と共著）
：第 35 回応用物理学学会学術講演会講演予稿集, I, 27 p O8, 1976, 3.

球面収差を有する光学系のボケの OTF と火面の関係：第 35 回応用物理学学会学術講演
会講演予稿集, I, 28 aA8, 1976.

カメラの性能と評価(3)~(12)：写真工業 33, 85, 1975, 4, 33, 77, 1975, 5 ; 33, 74, 1975,
6 ; 33, 74, 1975, 7 ; 33, 78, 1975, 8 ; 33, 79, 1975, 9 ; 33, 85, 1975, 10 ;
33, 81, 1975, 11 ; 33, 90, 1975, 12.

助教授 本間 禎一 (HOMMA Teiichi)

Electron Diffraction Study of the Epitaxy of Cu_2O on the (001) Face of Copper
(coauthor : T. Yoneoka) : J. Appl. Phys, 46, 4, 1459~1464, 1975, 4.

HEED による金属表面の酸化機構の研究：真空, 18, 12, 432~440, 1975, 12.

A Stochastic Process in the Oxidation of Mild Steel in Carbon Dioxide: Proc. 6th
International Congress on Metallic Corrosion, Sydney, Section 6, 8~9, 1975, 12.

金属酸化の速度と皮膜構造—Smeltzer の式の拡張：日本金属学会第 76 回大会講演概
要, 108, 1975, 4.

純金属の酸化の速度と皮膜構造(松永茂樹と共著)：日本金属学会第 77 回大会講演概要,
109~110, 1975, 10.

軟鋼の炭酸ガス中酸化における界面状態変化の影響（石川育夫と共著）：110~112,
1975, 10.

希薄銅合金酸化薄膜中の組成変化（松永茂樹, 清水 肇と共著）：第 16 回真空に関する
連合講演会予稿集, 87~88, 1975, 11.

助教授 中桐 滋 (NAKAGIRI Shigeru)

動的応力集中率の有限要素解析：日本機械学会講演論文集, 750—11, 89~92, 1975, 10.

衝撃をうけるはりの弾塑性変形に関する研究（山田 収と共著）：第 26 回塑性加工連合
講演会, 講演論文集, 277~280, 1975, 11.

非定常熱伝導方程式の数値積分について：第 25 回応用力学連合講演会，講演論文抄録集，395～396，1975，10.

基礎工学におけるマトリックス有限要素法 (O.C. Zieukiewicz 著の訳) (第 10 章分担)：培風館，1975，10.

助教授 岡田 恒男 (OKADA Tsuneo)

鉄筋コンクリート建物の電算機一試験機オンラインシステムによる地震応答解析 (関松太郎と共著)：日本建築学会大会学術講演梗概集，471～472，1975，10.

耐震壁をもつ低層鉄筋コンクリート建物の地震応答 (久野雅祥と共著)：日本建築学会大会学術講演梗概集，481～482，1975，10.

低層鉄筋コンクリート造実在建物の耐震性の評価：日本建築学会大会学術講演梗概集，1055～1056，1975，10.

低層鉄筋コンクリート実在建物の耐震性の評価法：コンクリート工学，13，12，1975，12.

Seismic Safety of Existing Low-Reinforced Concrete Buildings (coauthor : Boris Bresler) : Proceedings of U.S.-Japan Cooperative Research in EARTHQUAKE ENGINEERING, 1973—1975.

Assessment of Earthquake Safety and of Hazard Abatement (coauthors : Boris Bresler and David Zisling) : Proceedings of U.S.-Japan Cooperative Research in EARTHQUAKE ENGINEERING, 1973—1975.

電算機—アクチュエータ・オンラインシステムによる鉄筋コンクリート建物の非線形地震応答解析 (関松太郎と共著)：第 22 回構造工学シンポジウム，1976，1.

助教授 鈴木 敬愛 (SUZUKI Takayoshi)

Low Temperature Deformation and Dislocation Mechanism in LiF (coauthor : H. Kim) : J. Phys. Soc. Japan, 39, 1566, 1975.

LiF 中の転位の低温における易動度 (中村和夫と共著)：日本物理学会第 30 回年会講演予稿集，2，70，1975.

NaCl の低温の降伏応力 (金鉉奎と共著)：日本物理学会第 30 回年会講演予稿集，2，71，1975.

NaCl 型結晶の低温の降伏応力とパイエルス力 (金鉉奎と共著)：日本物理学会 1975 年秋の分科会予稿集，2，155，1975.

NaCl 単結晶の低温における塑性変形機構 (金鉉奎と共著)：生産研究，27，4，173，1975，4.

LiF 中の転位の低温における運動速度 (中村和夫と共著)：生産研究，27，12，515，1975，12.

助教授 菊田 惺志 (KIKUTA Seishi)

回折過程で放出されるX線光電子(高橋敏男, 辻泰と共著): 日本物理学会第30回年会講演予稿集 2, 7, 1975, 4.

Angular Dependence of the Yield of Electron Emission from a Silicon Single Crystal under the Diffraction Process of Exciting X-Rays (coauthors: T. Takahashi, Y. Tuzi): 10th Internl. Congr. Cryst., Amsterdam, 1974. 8. Acta Cryst. A31, S224, 1975, 6.

Studies on Dynamical Diffraction Phenomena of Neutrons Using Properties of Wave Fan (coauthors: I. Ishikawa, K. Kohra, S. Hoshino): J. Phys. Soc. Japan 39, 471~478, 1975, 8.

助教授 吉澤 徴 (YOSHIKAWA Akira)

On the Impulsive Broad-Side Motion of a Flat Plate in a Viscous Fluid: J. Phys. Soc. Japan 38, 6, 1772—1775, 1975, 6.

On a Mechanism of the Movement of a Separation Point: J. Phys. Soc. Japan 39, 2, 509—512, 1975, 8.

A Statistical Approach to Steady Homogeneous Turbulence, Based on Edwards' Fokker-Planck Method: J. Phys. Soc. Japan 39, 4, 1100—1105, 1975, 8.

A Statistical Formulation of Non-Stationary Homogeneous Turbulence, Based on Time-Dependent Turbulent Viscosity: J. Phys. Soc. Japan 40, 1, 274—279, - 1976, 1.

講師 渡辺 勝彦 (WATANABE Katsuhiko)

コンプライアンス概念による線形破壊力学の拡張と応用(第1報, き裂を有する部材のコンプライアンスによる取扱い)(岡村と共著): 日本機械学会論文集, 41, 348, 2238, 1975.

コンプライアンス概念による線形破壊力学の拡張と応用(第2報, き裂進展に与える端部拘束条件, 試験機剛性の影響)(岡村, 高野と共著): 日本機械学会論文集, 41, 348, 2247, 1975.

各種き裂成長試験法における力学的条件の統一的比較(北川と共著): 日本機械学会講演論文集, 750—13, 249, 1975.

Deformation and Strength of Cracked Member under Bending Moment and Axial Force (coauthor H. Okamura, T. Takano): Engng. Trac. Mech., 7, 3, 531, - 1975.

異材結合界面近傍にあるき裂の光弾性実験による解析(北川, 城田, 神原と共著): 日本複合材料学会第1回複合材料シンポジウム講演要旨集, 94, 1975.

講師 芳野 俊彦 (YOSHINO Toshihiko)

誘電膜一磁性膜構造光導波管: 第22回応用物理学関係連合講演会予稿集 I 283, 1975, 4.

第2近似の磁気光学: 第36回応用物理学術講演会予稿集 I 356, 1975, 11.

助手 片岡 邦郎 (KATAOKA Kunio)

制御放射X線の吸収によるスペクトル変化—固体半導体検出器による測定(本間禎一・山沢富雄と共著): 生産研究, 27, 6, 245~249, 1975, 6.

一方向凝固させたアルミニウム銅亜共晶, 共晶, 過共晶合金の結晶方位について: 軽金属学会秋季講演概要集, 2, 1975, 12.

元助手 森地 重昭 (MORICHI Shigeaki)

地下鉄通走行に伴う構築の振動に関する実験的研究(田村重四郎, 中村豊と共著): 土木学会第30回年次学術講演会講演概要, 1975, 10

地下鉄道の構築の振動測定(田村重四郎, 中村豊と共著): 土木学会第30回年次学術講演会講演概要, 1975, 10

助手 加藤 勝行 (KATO Katsuyuki)

岩地盤における地震動の深さ方向の性質について(田村重四郎, 川上英二と共著): 土木学会第30回年次学術講演会講演概要, 1975, 10

ロックフィルダムの模型の振動破壊実験による動的破壊機構の研究(岡本舜三, 田村重四郎, 大町達雄と共著): 第4回日本地震工学シンポジウム, 1975, 11

助手(特別研究員) 高木堅志郎 (TAKAGI Kenshiro)

高分解能ブラック反射法による液体中の高周波超音波の測定(根岸勝雄と共著): 生産研究 27, 5, 212~216, 1975, 5.

エタノール水溶液の緩和(根岸勝雄と共著): 日本音響学会講演論文集, 101~102, 1975, 5.

液体ベンゼンの振動緩和(根岸勝雄, 崔 博坤と共著): 同上, 103~104, 1975, 5.

Ultrasonic and Hypersonic Studies of Relaxations in Ethanol-Water Mixtures (coauthor : K. Negishi) : Japan. J. appl. Phys. 14, 7, 953~957, 1975, 7

エタノール水溶液の緩和(根岸勝雄と共著): 第20回音波の物性と化学討論会講演論文集, 10~12, 1975, 11.

液体ベンゼンおよびシクロヘキサンの振動緩和現象(根岸勝雄, 崔 博坤と共著) : 同上, 36~38, 1975, 11.

高分解能ブラッグ反射法による液体の音速と吸収の測定(根岸勝雄と共著) : 超音波研究会資料, US-75-52, 1976, 3.

助 手 関 松太郎 (SEKI Matsutaro)

鉄筋コンクリート建物の電算機—試験機オンラインシステムによる地震応答解析(岡田恒男と共著) : 日本建築学会学術講演梗概集, 471~472, 1975, 10.

電算機—アクチュエータ・オンラインシステムによる鉄筋コンクリート建物の非線形地震応答解析(岡田恒男と共著) : 第22回構造工学シンポジウム, 1976, 1.

助 手 久保田敏弘 (KUBOTA Toshihiro)

ポリウムホログラムの結像特性II (小瀬輝次と共著) : 第22回応用物理学関係連合講演会予稿集 I 82, 1975, 4.

ポリウムホログラムの結像特性III (小瀬輝次と共著) : 第36回応用物理学学会学術講演会予稿集 I 186, 1975, 11.

感光材料の厚み変化を考慮したホログラムの再生特性 : 光学, 4, 6, 278~286 (1975).
Hologram Formation with Red Light in Methylene Blue Sensitized Dichromated Gelatin (Coauthors : T. Ose, M. Sasaki, and K. Honda)
Appl. Opt. vol. 15 No. 2, 556—558(1976).

第 2 部

教 授 鈴木 弘 (SUZUKI Hiromu)

日本の鉄鋼業への圧延理論の貢献 : 日本鉄鋼協会受賞記念特別講演, 1975, 7

最適生産システム研究と産業界の受入れ体制 : 生産研究, 27, 7, 1975, 7.

本会の10周年を迎えて一層の発展を祈る : 塑性と加工, 16, 176, 1975, 9.

板圧延における幅方向圧力分布と材料の三次元ひずみについて (エッジドロップの基礎的研究 第2報) (阿高松男・安居栄蔵と共著) : 第26回塑性加工連合講演会論文集, 1975, 11.

冷間タンデムミルにおけるスタンド間の相互干渉を導入した板厚制御の一方法 (吉田勝也と共著) : 第26回塑性加工連合講演会論文集, 1975, 11.

モデル実験によるウェブフランジの相互作用に関する研究(H形鋼圧延の研究 第1報) (田中明弘と共著) : 第26回塑性加工連合講演会論文集, 1975, 11.

Studies on Wire Drawing Through Turks Head Rolls (Effects of Rolling Factors

on Mill Moduli, and Optimum Arrangement of Mill Moduli for Tandem Strip Mill) (阿高松男と共著) : 生研報告, 25, 1, 1975, 12.

Studies on Deformation Mechanism in Rolling Double-Layered Metal Sheets (荒木 甚一郎・新谷 賢・古堅宗勝と共著) : 生研報告, 25, 2, 1975, 12.

わが国における生産加工技術の役割り : 日本機械学会誌, 79, 686, 1976, 1.

圧延機剛性に関する研究 (阿高松男と共著) : 生研報告, 25, 5, 1976, 3.

教授 平尾 収 (HIRAO Osamu)

人間・自動車・環境系の研究の問題点 : 自動車技術, 29, 1975, 12.

転換期の機械技術の問題点—自動車の公害・安全問題によせて 日本機械学会誌, 19, 686, 1976, 1.

人間—機械系の評価に関する研究 生研報告, 25, 3, 1976, 1.

教授 亘理 厚 (WATARI Atsushi)

Research on Identification of Vehicle Characteristics (coauthors : S. Inoue and S. Iwamoto), Vehicle System Dynamics, 4, 23, 1975, 7, Proc. of the IUTAM Symposium on the Dynamics on Roads & Railway Trucks, 1975, 8.

Lateral Stability of an Automobile, Report of IIS 24, 6, 1975, 9.

管内流れによる曲り管の面内横振動とその安定性(吉村正雄と共著) 日本機械学会論文集, 40, 353, 1976, 1.

実車走行時におけるコーナリング特性の研究(岩元貞雄, 井上 茂, 平松金雄と共著) 自動車技術会 50 年度春季大会論文集, 1975, 5.

教授 水町 長生 (MIZUMACHI Nagao)

ラジアルタービンの動翼の流出角および速度係数に関する研究(遠藤敏彦, 北野正夫と共著) : 日本機械学会論文集, 41, 345, 1470~1477, 1975, 5.

ラジアル排気タービンの動圧駆動特性の研究(第1報 解析方法)(吉識晴夫, 遠藤敏彦, 筒井康賢, 沖本晴男と共著) : 日本機械学会講演論文集, 750—17, 1975, 10.

ラジアル排気タービンの動圧駆動特性の研究(第2報 実験結果と計算結果の比較)(吉識晴夫, 遠藤敏彦, 筒井康賢, 沖本晴男と共著) : 日本機械学会講演論文集, 750—17, 1975, 10.

教授 松永 正久 (MATSUNAGA Masahisa)

二硫化モリビデンの摩擦における雰囲気の影響(第4報)(中川多津夫・光村元喜と共著) : 日本潤滑学会春季研究発表会前刷, 13~16, 1975, 5.

Effect of Various Vapors on Coefficient of Friction of Clean Molybdenum

Disulfide. (Coauthor, Tatsuo Nakagawa), ASLE Preprint, 75 AM 5c-1, 1~5, 1975, 5.

Effect of Vapor Adsorption on Coefficient of Friction of Molybdenum disulfide. (Coauthors, T. Nakagawa and K. Hoshimoto), Preprint of JSLE-ASLE Intl. Lub. Conf., Tokyo, Pt. III, 135~142, 1975, 6.

高真空における二硫化モリブデンの摩擦の研究(中川多津夫と共著): 精機学会秋季大会 学術講演会前刷, 465~466, 1975, 11.

付着加工の提案, 精機学会北海道講演会前刷, 1~9, 1976, 1.

教 授 大島康次郎 (OSHIMA Yasujiro)

タービンプレード加工用ならい制御ベルト研削盤(植松哲太郎と共著), 生産研究, 27, 7, 271~279, 1975, 7.

NC用ねじ検出器(池田耕吉, 伊藤和徳ほかと共著), 第14回 SICE 学術講演会予稿集, 87~88, 1975, 8.

環境汚染制御に関する研究(西本克史と共著), 第14回 SICE 学術講演会予稿集, 61~62, 1975, 8.

ヘッドアクセス最短時間制御(岡崎正一と共著), 第14回 SICE 学術講演会予稿集, 193~194, 1975, 8.

水噴流の側壁付着現象—キャビテーションエロージョンについて(木下 修と共著), 第14回 SICE 学術講演会予稿集, 195~196, 1975, 8.

高速精密位置決めサーボ機構(恩田昌彦, 鈴木三十三と共著), 第14回 SICE 学術講演会予稿集, 201~202, 1975, 8.

レーザホログラフィによる IC チップの位置決め制御に関する二, 三の結果について(毛利尚武と共著), 第14回 SICE 学術講演会予稿集, 203~204, 1975, 8.

水噴流の側壁付着現象—素子形状の速度分布に及ぼす影響(木下 修と共著), 文集, 11, 4, 491~496, 1975, 8.

An Experimental Investigation of the Water Jet in a Coanda Effect Fluidic Device (Coauthor : O. Kinoshita), Preprints IFAC 75, Part IV D, 42, 4, 1—10, 1975, 8.

Cavitation Effects on Characteristics of Water Jet in Coanda Effect Fluidic Device (Coauthor : O. Kinoshita), Papers of the 10th Fluidics Symposium, SICE, 33~38, 1975, 10.

教 授 石原 智男 (ISHIHARA Tomo-o)

直動形電気油圧制御弁に関する研究(田中裕久と共著): 日本機械学会講演論文集, 750—4, 149~152, 1975, 4.

- 円柱まわりの層流剝離の可視化(小林敏雄・岩永正裕と共著)：流れの可視化に関するシンポジウム (第3回), 59~62, 1975, 7.
- アキシアルピストンポンプの弁板面における軸受スラスト(上原一男と共著)：油圧と空気圧, 6, 4, 29~36, 1975, 7.
- Dynamic Characteristics of Oil-Hydraulic Pressure Control Valves (coauthors. H. Tanaka, E. Kojima) : Bulletin of the JSME, 18, 122, 858~865, 1975. 8.
- 回転中の正方形柱に作用する流体力の特性 (第1報) (小林敏雄, 佐賀徹雄, 岡村徹と共著) : 日本機械学会講演論文集, 750-8, 1~4, 1975. 8.
- 油圧作動油の非定常流れにおけるキャビテーションの一実験 (小林敏雄, 田村範夫, 大内増矩と共著) : 日本機械学会講演論文集, 750-17, 117~120, 1975. 10.
- ピストンポンプにおける流体潤滑理論の適用(山口惇と共著) : 潤滑学会誌, 20, 11, 820~825, 1975, 11.

教授 柴田 碧 (SHIBATA Heki)

- Anti-Earthquake Design of Industrial Facilities : Proc. of 1975 Joint JSME—ASME Applied Mechanics Western Conference, G—1, 1975. 3.
- Seismic Analysis of Thin Cylindrical Shells with Attached Masses (梶村 元彦・白木 万博と共著) : Proc. of 1975 Joint JSME—ASME Applied Mechanics Western Conference, C—1, 1975, 3.
- 化学プラント模型の自然地震応答観測 (第2報) —ゆらぎ (重田達也と共著) : 機械学会講演論文集, 750-3, 213, 1975, 4.
- 非定常性を考慮した三方向地震波の相関解析 (持尾隆士と共著) : 機械学会講演論文集, 750-3, 221, 1975, 4.
- 球型タンクの液面動揺に関する研究 (小型模型実験) (曾我部潔・重田達也と共著) : 機械学会講演論文集, 750-3, 217, 1975, 4.
- 履歴特性を持つ物体の定常衝突振動の解析 (第4報, 近似解の導出及び厳密解との比較) (渡辺武・前沢成一郎と共著) : 機械学会講演論文集, 750-3, 153, 1975, 4.
- On the Reliability of Anti-earthquake Design of Structures (重田達也・清水信行・大槻 茂と共著) : Reliability Approach in Structural Engineering 第2部, 丸善, 111, 1975.
- 化学プラントの耐震設計の現状と今後 : 機械学会講習会資料, 第415回, 1, 1975. 6.
- LPG 配管モデルの応力実験報告 (喜山宜志明・重田達也・大槻茂と共著) : 東京都防災会議, 115pp. 1975, 7.
- On Response Analysis for Structural Design and its Reliability : Proc. of 3rd Structural Mechanics in Reactor Technology (London), K4/3*, 1975. 9.
- Bell-ring Vibration Response of Nuclear Containment Vessel with Attachment-

- mass under Earthquake Motion (白木 万博・梶村 元彦・川勝 理と共著)
: Proc. of 3SMIRT, K6/1, 1975, 9.
- On the Behavior of Pressurized Pipings under Excessive-Stress Caused by Earthquake Loadings (鶴戸口英善・秋野金次と共著): Proc. of 3SMiRT, K7/5, 1975. 9.
- Some Comments on the Seismic Loading Condition and the Design Criteria of Nuclear Vessels, Pipings and Other Equipment, Extreme Load Conditions and Limit Analysis Procedures for Structural Reactor Safeguards and Containment Structures (Berlin), U5/1, 1975, 9.
- 産業施設の耐震設計: 機械学会関西支部講習会資料, 第 64 回, 89, 1975, 9.
- 地震動特性と応答倍率の観測例について——化学プラントの異常倍率, (重田達也・曾根彰・豊島史郎と共著): 自然災害科学総合シンポジウム論文集, 12, 309, 1975. 10.
- 三次元入出力による配管系レイアウトの対話型設計に関する一試行 (堤泰治郎と共著): SICE 学術講演論文集, 14, 277, 1975, 10.
- 構造物の耐震設計に際しての応答計算法の再検討: 機械学会講演論文集, 750—14, 57, 1975, 10.
- Anti-earthquake Design of Industrial Facilities: Technocrat, 8, 11, 12, 1975. 11.
- ランダムデータの統計的処理 (J. S. ベンダット・A. G. ピアソル共著) (得丸英勝・添田喬・中溝高好・秋月影雄・山川新二と共訳) 第 1, 2 章, 培風館, 1975, 11.
- 確率論的手法による地震波形の解析に関する基礎的研究 (利光聡・持尾隆土と共著): 地震工学国内シンポジウム—1975 論文集, 4, 257, 1975, 11.
- Safety Guide on Aseismic Analysis and Testing of Nuclear Power Stations (執筆分担): International Atomic Energy Agency, 1975. 11.

教授 川井 忠彦 (KAWAI Tadahiko)

- Some Variational Principles in Structural Mechanics: 1975 Joint JSME—ASME, Applied Mechanics Western Conference, 24~27 March, Honolulu, HAWAII
- Shear Deformation Analysis of an Elastic Plate by Finite Element Method (coauthor, Yoshinobu Fujitani): 1975 Joint JSME—ASME, Applied Mechanics Western Conference, 24~27 March, Honolulu, HAWAII
- Reevaluation of Rayleigh—Ritz's Method in Structural Mechanics (coauthor, Yoshinobu Fujitani, Shiina Shoji): 1975 Joint JSME—ASME, Applied Mechanics Western Conference, 24~27 March, Honolulu, HAWAII
- 都市・災害の最適防護システムに関する研究計画概要: 生産研究, 27, 3, 30~31, 1975, 3.
- レーレー・リッツ法による偏心荷重を受ける柱の弾塑性解析 (都井 裕と共著): 日本鋼

- 構造協会第9回大会研究集会マトリックス構造解析法研究発表論文集, 65~70, 1975, 6.
- 3次元 Rayleigh—Ritz 法による構造物の自由振動解析(椎名章二外1名と共著): 日本鋼構造協会第9回大会研究集会マトリックス構造解析法研究発表論文集, 83~86, 1975, 6.
- 3次元 Rayleigh—Ritz 法による後退翼の静変形解析(麻生哲夫と共著): 日本鋼構造協会第9回大会研究集会マトリックス構造解析法研究発表論文集, 125~130, 1975. 6.
- 有限要素法によるはりおよび板のせん断変形解析(藤谷義信と共著): 日本鋼構造協会第9回大会研究集会マトリックス構造解析法研究発表論文集, 131~136, 1975. 6.
- 重みつき残差法と有限要素法の将来性: 数理科学, 144, 1975, 6.
- KdV 方程式の FEM による数値解析(渡辺正明と共著): 日本鋼構造協会構造解析小委員会資料, 1975, 9.
- Recent Development of Finite Element Methods in Japan: World Congress on Finite Element Method in Structural Mechanics, Bournemouth, Dorset, England, 1975, 10.
- 有限要素解析法の基礎(R. H. Gallagher 著の訳)(藤谷義信外2名と共訳): 丸善, 1976. 1.
- Analysis of Three Dimensional Surface Crack Problems by Boundary Integral Method (Coauthor, FUJITANI Yoshinobu): 生産研究, 28, 2, 70~73, 1976. 2.
- Singular Solution of a General Surface Crack Problem, : 生産研究, 28, 2, 74~77, 1976. 2.
- 汚染拡散問題の解析と重みつき残差法: 生産研究, 28, 3, 1976, 3.

助教 佐藤 壽芳 (SATO Hisayoshi)

- 光点変位法による表面あらさの実時間測定装置の試作について(三井公之と共著): 日本機械学会群制御工作機械システムの自動保守に関する研究II研究成果報告書, 112~125, 1975, 5.
- 工具・被削材間の相対変位と表面あらさの関連に関する基礎実験(近藤禎孝, 三井公之と共著): 日本機械学会群制御工作機械システムの自動保守に関する研究II研究成果報告書, 202~209, 1975, 5.
- 剛性測定とその応用: 日本機械学会 411 回講習会, 機械加工の基礎技術教材, 23~39, 1975, 6.
- 構造物の動的解析と設計法: 日本機械学会 415 回講習会, 化学プラント耐震設計教材, 65~81, 1975, 6.
- 振動データ処理の考え方: 日本機械学会 417 回講習会, 振動計測の理論と応用教材, 15~25, 1975, 7.

適応制御のための検出器：工作機械技術者会議前刷，1975， 7.

二つの卓越周期を有する模擬地震動に対する付加機器系の応答：日本機械学会論文集，
41～348， 2347～2354， 1975， 8.

A Study on the Multi—Dimensional Spectral Analysis for Response of A Piping
Model with Two Seismic Inputs, (K. Suzuki と共著)：Preprint 3rd SMIRT Conf,
K7/1, 1975, 9.

Development of an In—Process Sensor For Surface Roughness by Laser Beam,
(K. Mitsui と共著)：Proc 16th Int. MTDR Conf, 151～158, 1975. 9.

工具，被削材間の相対変位と表面あらさの関連に関する基礎実験（三井公之，近藤禎孝
と共著）：日本機械学会講演論文集，750—18，139～143，1975，10.

助教授 棚沢 一郎 (TANASAWA Ichiro)

血液—気体間の物質移動に関する基礎研究（第1報）（桑原啓一と共著）：生産研究，27，
4，176～179，1975，4.

血液—気体間の物質移動に関する基礎研究（第2報）（桑原啓一と共著）：生産研究，27，
5，207～211，1975，5.

凝縮研究の最近の進展——滴状凝縮を中心として——：日本機械学会誌，78，678，439
～445，1975，5.

血液循環における工学的問題：日本機械学会第418回講習会教材，53～62，1975，7.

滴状凝縮過程の実験的研究——液滴の強制除去の効果について——（落合淳一，野内宗
彦，宇高義郎と共著）：日本機械学会関西支部第234回講演会論文集，754—11，120
～122，1975，11.

An Experimental Study on Dropwise Condensation —— The Effect of the
Maximum Drop Size (coauthors : J.Ochiai, M.Nouchi, Y. Utaka)：生産研究，
27，12，519～522，1975，12.

滴状凝縮：伝熱工学の進展4，229～325，養賢堂，1976. 2.

血液—気体間の物質移動に関する基礎研究：文部省科学研究費特定研究「心臓血管系の
基礎研究」報告書(=)，300～302，1976，2.

助教授 大野 進一 (OHNO Shinichi)

機械の防振について：真空，18，8，268～274，1975，8.

公害振動計の指示値と地動の本来の大きさとの関係について：日本音響学会講演論文集，
515～516，1975，10.

助教授 木内 学 (KIUCHI Manabu)

異形管のロール成形に関する実験的研究・第1報—平ロール・45°ロールによる成形

- (1)一：(新谷賢・三浦史明・岩崎利弘と共著)：生産研究，27，8，1975，8.
 異形管のロール成形に関する実験的研究・第2報—円弧ロールによる成形(1)一：(新谷賢・岩崎利弘と共著)：昭和50年度塑性加工講演会講演論文集，377，1975，5.
 異形管のロール成形に関する実験的研究・第3報—平ロール・円弧ロール・45°ロールによる成形(2)一：(新谷賢・岩崎利弘と共著)：第26回塑性加工連合講演会講演論文集，9，1975，11.
 板材成形加工の複合化：生産研究，27，7，1975，7.
 半溶融金属(合金)の変形挙動：(福岡新五郎と共著)：日本金属学会会報，14，6，1975.
 異形管ロール成形に関する実験的研究・第2報—円弧ロールによる成形(1)一：(新谷賢・岩崎利弘と共著)：生産研究，28，2，1976，2.
 A Study of Plastic Working of Alloys in Their Massy State・the second Report：(coauthor：S. Fukuoka, K. Arai)：Proceedings of The 16th International Machine Tool Design and Research Conference, 415,

助教授 前田 久明 (MAEDA Hisaaki)

- 荷重 波：海洋開発技術ハンドブック(通産省，運輸省監修)，朝倉書店，1975，4.
 周期的吹き出しの公式とその数値計算法(一色浩と共著)：関西造船協会誌157号，1975，6.
 高速艇の衝撃圧に関する研究(元良誠三他と共著)：日本小型船舶検査機構報告書，1976，3.

助教授 中川 威雄 (NAKAGAWA Takeo)

- 鑄鉄切粉焼結品の強度と寸法変化(C. S. Sharma, 天野富男・三浦真一と共著)：昭和50年度精機学会春季大会学術講演会前刷，73～74，1975，4.
 局部加熱を利用した深絞り(町田輝史と共著)：塑性と加工，16，171，291～297，1975，4.
 長尺圧粉体の連続2軸成形機の試作(天野富男・大藪弘美と共著)：昭和50年度粉体粉末冶金協会春季大会講演概要集，18～19，1975，5.
 粉末リングの圧延成形機の試作(須山曜示と共著)：昭和50年度粉体粉末冶金協会春季大会講演概要集，20～21，1975，5.
 Production of cast iron sheet by sintering (Coauthors：C. S. Sharma・M. Nagase)：昭和50年度粉体粉末冶金協会春季大会講演概要集，44～45，1975，5.
 鑄鉄切削切粉の焼結品(続報)(C. S. Sharma・三浦真一と共著)：昭和50年度粉体粉末冶金協会春季大会講演概要集，46～47，1975，5.
 熱間における鋼材のせん断特性(町田輝史・鈴木 清・加藤寿男と共著)：昭和50年度塑性加工春季講演会講演論文集，305～308，1975，5.

- 打抜き用 Steel Rule の Counter Pressure 曲げ(大川陽康・館野清一郎・鈴木 清と共著)：昭和50年度塑性加工春季講演会講演論文集，309～312，1975，5.
- 未焼鈍冷延鋼板のV曲げ(鈴木 清・竹添明信・手塚善智と共著)：昭和50年度塑性加工春季講演会講演論文集，133～136，1975，5.
- 部分圧延による板材の幅方向曲げ(大川陽康・倉林千加士と共著)：昭和50年度塑性加工春季講演会講演論文集，137～140，1975，5.
- せん断縁の伸び変形能に及ぼす局部焼鈍効果(町田輝史と共著)：塑性と加工，**16**，172，365～370，1975，5.
- プラスチック板の接触加熱曲げ(鈴木 清・町田輝史と共著)：塑性と加工，**16**，172，379～384，1975，5.
- 棒材の精密せん断：生産研究，**27**，7，51～57，1975，7.
- 薄板プレス加工への局部熱処理の利用(町田輝史と共著)：生産研究，**27**，7，58～64，1975，7.
- Consolidation of Cast Iron Machining Swarf by Sintering (coauthors :C. S. Sharma・T. Amano・M. Asano)：Annals of the CIRP **24**，1，197～201，1975，8.
- 鍛造技術の粉末成形への応用(C. S. Sharma・天野富男と共著)：塑性加工学会，第6回冷間鍛造実務講習会テキスト，60～72，1975，8.
- Reclamation Process of Machining Swarf by Consolidation and their Economic Feasibility (coauthor :C. S. Sharma)：Proceeding of the 16th Int'l M.T.D.R. Conference，285～290，1975，9.
- Consolidation of Machining Swarf (1st Report)—Mechanical Properties of Ferrous Swarf Forged Products—(coauthors :C. S. Sharma, M. Nagase)：Bull. Japan Soc. of Prec. Engg., **9**，3，73～78，1975，9.
- A Survey of Round Bar Cropping—its Mechanism and Techniques for Producing Cold Forging Billets (coauthors :H. Kudo, K. Tamura)：presented at 8th Plenary meeting of Int'l Cold Forging Group (Apeldoorn, Nether land), 1975，9.
- 逆圧付加法による精密V曲げ：金属 **45**，10，56～57，1975，10.
- 超塑性板のバルジ成形における高速化と板厚一様化の一実験(町田輝史と共著)：塑性と加工 **16**，177，988～992，1975，10.
- 精密せん断：プレス加工便覧(日本塑性加工学会編)，146～166，丸善，1975，10.
- 棒および管材のせん断：プレス加工便覧(日本塑性加工学会編)，185～195，丸善，1975，10.
- 長尺圧粉体の連続2軸圧縮成形(続報)(天野富男・法橋利政と共著)：昭和50年度粉体粉末冶金協会秋季大会講演概要集，12～13，1975，11.
- Mecanical Properties of FC-Fe Sintered Products (Coauthors :C. S. Sharma・M. Nagase・M. Takagi) 昭和50年度粉体粉末冶金協会秋季大会講演概要集，46～47，

1975, 11.

鑄鉄焼結品のサイジング特性 (C. S. Sharma・長瀬正雄・天野富男と共著) : 昭和50年度粉体粉末冶金協会秋季大会講演概要集, 44~45, 1975, 11.

亜鉛合金打抜き型の輪郭形状と型寿命 (大川陽康・鈴木 清・田原良二と共著) : 第26回塑性加工連合講演会講演論文集, 137~140, 1975, 11.

V曲げにおけるそりの防止 (鈴木 清・壁谷鐘正と共著) : 第26回塑性加工連合講演会講演論文集, 189~192, 1975, 11.

圧縮付加によるせん断縁の伸び変形能の改善 (V. Cupka・高野豊晴・町田輝史と共著) : 塑性と加工 16, 178, 1081~1088, 1975, 11.

曲げにおけるせん断縁破断の防止 (鈴木 清・町田輝史と共著) : 塑性と加工 16, 179, 1171~1181, 1975, 12.

逆圧付加による精密V曲げ : プレス技術 13, 12, 76~77, 1975, 12.

純鉄粉の焼結冷鍛 (天野富男と共著) : 塑性と加工 17, 180, 53~60, 1976, 1.

軟鋼板の焼入れ現象とその成形への利用 (町田輝史と共著) : プレス技術 14, 2, 82~83, 1976, 2.

鋼材せん断に関する最近の動向 : 日本機械学会第868回講演会 (鋼材切断法の最近の技術) テキスト, 1976, 3.

鑄鉄ドライ粉より焼結品を製造 : プレス技術 14, 3, 18~19, 1976, 3.

ロータリースウェーjingによる長尺圧粉体の成形 (天野富男と共著) : 塑性と加工 17, 182, 209~215, 1976, 3.

助教授 小林 敏雄 (KOBAYASHI Toshio)

流れに直角に置かれた円柱後流の性質 : 日本機械学会講演論文集, 750—4, 37~40, 1975, 4.

円柱まわりの層流剝離の可視化 (岩永正裕・石原智男と共著) : 流れの可視化シンポジウム前刷集 3, 59~62, 1975, 8.

回転中の正方形柱に作用する流体力特性 (石原智男, 岡村 徹, 佐賀徹雄と共著) : 日本機械学会講演論文集 750—8, 1~4, 1975, 8.

油圧作動油の非定常流れにおけるキャビテーションの一実験 (石原智男, 田村範夫, 大内増矩と共著) : 日本機械学会講演論文集 750—17, 117~120, 1975, 10.

走行試験による横風の測定とその解析 (醍醐秀博, 大橋秀雄と共著) : 自動車技術論文集 10, 39~45, 1975, 10.

助教授 吉識 晴夫 (YOSHIKI Haruo)

ラジアル排気タービンの動圧駆動特性の研究 (第1報, 解析方法) (水町長生・遠藤敏彦・筒井康賢・沖本晴男と共著) 日本機械学会講演論文集, 750—17, 171~174, 1975,

10.

ラジアル排気タービンの動圧駆動特性の研究(第2報, 実験結果と計算結果の比較)(水町長生・遠藤敏彦・筒井康賢・沖本晴男と共著):日本機械学会講演論文集, 750—17, 175—178, 1975, 10.

助教授 増沢 隆久 (MASUZAWA Takahisa)

可動コイル式ヘッドによる放電微細加工の高速化(田中勝也, 藤野正俊と共著):電気加工学会誌 8 巻 16 号, 43—52, 1975, 3.

放電微細加工の問題点:生産研究 27, 7, 21—27, 1975, 7.

助教授 藤田 隆史 (FUJITA Takafumi)

火災の延焼モデルとシミュレーション:災害の研究, 8, 380—393, 1975, 3.

大震火災時の避難対策へのシステム工学的接近:日本機械学会講演論文集, 750—3, 41—44, 1975, 4.

大震火災時における住民避難の最適化(第3報):第14回SICE 学術講演会論文集, 495—496, 1975, 8.

大震火災時における住民避難の最適化—火災の延焼シミュレーション:計測自動制御学会論文集, 11, 5, 501—507, 1975, 10.

大震火災時における住民避難の最適化(第2報)(柴田 碧と共著):生産研究, 28, 3, 142—145, 1976, 3.

講師 高橋 伸晃 (TAKAHASHI Nobuaki)

応答曲線を用いた機械構造物の各次振動特性の分離法(第3報, 掃引速度の影響)日本機械学会講演論文集, 750—3, 237, 1976, 4.

講師 藤谷 義信 (FUJIANI Yoshinobu)

有限要素法によるはりおよび板のせん断変形解析(川井忠彦と共著):日本鋼構造協会大会研究集会マトリックス構造解析法研究発表論文集, 131—136, 1975, 6.

3次元 Rayleigh-Ritz 法による構造物の自由振動解析(川井忠彦外1名と共著):日本鋼構造協会大会研究集会マトリックス構造解析法研究発表論文集, 83—88, 1975, 6.

有限要素法による拡散問題の解法:数理科学, 144, 30—34, 1975, 6.

有限要素法によるせん断変形を考慮した板の曲げ解析:日本建築学会大会学術講演梗概集, 651—652, 1975, 10.

有限要素解析の基礎(R.H. Gallagher 著の訳)(川井忠彦監訳, 所外2名と共著):1976, 1.

Analysis of Three Dimensional Surface Crack Problems by Boundary Integral

Method : (coauthor : Tadahiko KAWAI) : Seisan Kenkyu, 28, 70~73, 1976.

元講師 天野 富男 (AMANO Tomio)

鑄鉄切粉焼結品の強度と寸法変化 (中川威雄・C.S. Sharma 三浦真一と共著) : 昭和50年度精機学会春季大会学術講演会前刷, 73~74, 1975, 4.

長尺圧粉体の連続2軸成形機の試作 (中川威雄・大藺弘美と共著) : 昭和50年度粉体粉末冶金協会春季大会講演概要集, 18~19, 1975, 5.

Consolidation of Cast Iron Machining Swarf by Sintering (coauthors : T. Nakagawa. C.S. Sharma. M. Asano) : Annals of the CIRP 24, 1, 197~201, 1975, 8.

鍛造技術の粉末成形への応用 (中川威雄・C.S. Sharma と共著) : 塑性加工学会, 第16回冷間鍛造実務講習会テキスト, 60~72, 1975, 8.

長尺圧粉体の連続2軸圧縮成形 (続報) (中川威雄・法橋利政と共著) : 昭和50年度粉体粉末冶金協会秋季大会講演概要集, 12~13, 1975, 11.

純鉄粉の焼結冷鍛 (中川威雄と共著) : 塑性と加工 17, 180, 53~60, 1976, 1.

ロータリースウェーjingによる長尺圧粉体の成形 (中川威雄と共著) : 塑性と加工 17, 182, 209~215, 1976, 3.

助手 田中 裕久 (TANAKA Hirohisa)

直動形電気油圧制御弁に関する研究 (石原智男と共著) : 日本機械学会講演論文集, 750-4, 149~152, 1975, 4.

Dynamic Characteristics of Oil-Hydraulic Pressure Control Valves (coauthors : T. Ishihara, E. Kojima) : Bulletin of the JSME, 18, 122, 858~865, 1975, 8.

助手 鈴木 清 (SUZUKI Kiyoshi)

曲げにおけるせん断縁破断の防止 (中川威雄・町田輝史と共著) : 塑性と加工 16, 179, 1171~1181, 1975, 12.

第 3 部

教授 斎藤 成文 (SAITO Shigebumi)

可変周波数炭酸ガスレーザを用いた光ヘテロダイン検波器の特性 (藤井陽一・四方進と共著) : 昭和50年電気学会全国大会予稿 4月

発光ダイオードによる電力用光変成器の実験的研究 (藤井陽一・大野豊・横山幸嗣・三浦智・吉田和芳と共著) : 昭和50年電気学会全国大会予稿 4月

光ファイバ方向性結合器によるループ状光ファイバとの結合（藤井陽一・横山幸嗣と共著）：昭和50年電気学会全国大会予稿 4月

Optical Combined Attitude Estimation-and Control System for Three-Axis Stabilized Satellite Characterized by Accommodation of Disturbance Torques(Coauthors :N.Kawato , K.Ninomiya) :Summary of papers for the VIIth IFAC Symposium on "Automatic Control in Space", 1975.

同調可能 CO₂ レーザを用いたインコヒーレント光のヘテロダイン受信と汚染気体検出への応用(四方進・藤井陽一と共著)：電子通信学会光・量子エレクトロニクス研究会資料, 1975, 6, 23,

Scientific Satellite Antenna (Coauthors :M.Ichikawa, N.Tanioka K.Takahashi, M.Takahashi, T.Obuchi) :Proceeding of I.S.T.S. 1975

Optical Combined Attitude Estimation and Control System for Zero-Momentum Three-Axis Stabilized Satellite (Coauthors :N.Kawato, K.Ninomiya) :Proceeding of I.S.T.S. 1975

1975年国際マイクロ波シンポジウム(1975 IEEE-MTT-S International Microwave Symposium)(宮内一洋と共著)：電子通信学会マイクロ波委員会技術研究報告 1975, 7, 24, P. 75

Possible Applications of Surface-Corrugated Quantum Thin Films to Negative-Resistance Devices (榊裕之・我妻勝美と共著) :3rd Int. Conf. on Thin Films, Budapest, August 1975

国際会議報告・1975年国際マイクロ波シンポジウム（宮内一洋と共著）：電子通信学会誌 58, 9, 1037, 1975, 9.

周期的な表面凹凸を有する量子薄膜負抵抗素子の性質とその実現可能性（榊裕之・我妻勝美・浜崎襄二と共著）：電子通信学会総合全国大会予稿 296, 1976, 3.

Compensation method the excess noises of the optical heterodyne receiver for pollution detection (Coauthors :S.Shikata, Y.Fujii) :7th Int' l Laser Radar Conf. Nov.4,1975.

電波誘導システム（総論）：東大宇宙航空研究所報告 12. 1 (B) 1976, 3, P. 239 ~249.

電波誘導方式の基本概念(野村民也・浜崎襄二・東口実・石谷久と共著)：東大宇宙航空研究所報告 12. 1 (B) 1976, 3. P. 251~264.

電波誘導に関する電波系設備および機器（浜崎・座間・松井・林・藤岡・布宮・吉本と共著）：東大宇宙航空研究所報告, 12. 1(B) 1976, 3, p. 323~358.

教授 渡辺 勝 (WATANABE Masaru)

ミニコンピュータのオペレーティングシステム OS/8 について：生産研究, 27, 6,

1975, 6.

ミニコンピュータのサポートシステム：生産研究, **27**, 12, 1975, 12.

Bugs in AND/OR Function in 8K LISP: Decuscope, **14**, No.4, 1975 (in print)

教授 安達 芳夫 (ADACHI Yoshio)

Memory Traps in MNOS Memory Diode Measured by Thermally Stimulated Current (coauthors: T.Katsube and T.Ikoma): Solid-State Electronics, **19**, 1, 11, Jan. 1976.

MNOS ダイオード中のトラップ密度分布と書き込み, 消去, および保持特性の解析 (勝部昭明・生駒俊明と共著): 電子通信学会論文誌 C, **59-C**, 2, 99~106 Feb. 1976.

$\text{Ga}_x\text{In}_{1-x}\text{Sb}$ の高電界における微分移動度の周波数依存性 (堺和夫・生駒俊明・柳井久義と共著): 第22回応用物理学関係連合講演会, 1a-F-10, Apr.1, 1975.

GaP, GaAs の表面光電位分光特性 (後藤浩成・生駒俊明と共著): 第36回応用物理学学会学術講演会, 23a-N-5, Nov.23, 1975.

MNOS ダイオード中のトラップ準位分布の測定—電圧掃引トンネリングスペクトロスコピー (徳田博邦・生駒俊明と共著): 第36回応用物理学学会学術講演会, 24p-N-5, Nov.24, 1975.

GaAs, GaP の陽極酸化膜 (徳田博邦・横溝汎・生駒俊明と共著): 第23回応用物理学関係連合講演会, Mar., 1976.

n-GaAs の表面光電位分光特性のエッチングによる変化 (後藤浩成, 生駒俊明と共著): 第23回応用物理学関係連合講演会, Mar., 1976.

$\text{Ga}_x\text{In}_{1-x}\text{Sb}$ の電子遷移効果特性 (堺和夫, 生駒俊明と共著): 生産研究, **27**, 9, 387~389, Sept., 1975.

GaAs の陽極酸化 (横溝汎・徳田博邦・生駒俊明と共著): 文部省科学研究補助金特定研究「表面エレクトロニクス」サブ・グループ「表面不活性化」定例研究会, Jan., 1976.

教授 尾上 守夫 (ONOE Morio)

Miniature AT-cut Strip Resonators with Tilted Edges (岡崎正喜と共著): Proc. Frequency Control Symposium, 42—48, 1975. 5.

Japanese Experience in Laboratory and Practical Applications of Acoustic Emission to Welded Structures AE Colloquium, International Institute of Welding (Tel-Aviv), 1975. 7.

An Automated Microscope for Digital Processing, Part I Hardware (高木幹雄と共著): US-Japan Seminar on Digital Processing of Biomedical Images (Pasadena), 1975. 10.

An Automated Microscope for Digital Processing, Part II : Software (高木幹雄, 田

- 代 務と共著):US-Japan Seminar on Digital Processing of Biomedical Images (Pasadena),1975. 10.
- Comments on "Radial Vibrations of Axially Polarized Piezoelectric Ceramic Cylinders" (coauthors : N. T. Adelman, Y. Stavsky and E. Segal, J. Acoust. Soc. Am. 57, 356~360, 1975) : J. Acoust. Soc. Am, 58, 5, 1099, 1975.
- A Fast Algorithm for Two-dimensional Transform and its Application to Digital image Processing: Proc. 2nd US-Japan Computer Conference, 5—1, 1975. 8.
- 非破壊検査の電子デバイスへの応用: 機械の研究, 28, 1, 235~238, 1976, 1.
- 最近の非破壊検査の動向: 計測技術, 4, 1, 27~35, 1975.
- 紙テープを利用した文字および画像の表示(柴田義文と共著): 情報処理, 16, 12, 1078 ~1083, 1975. 12.
- 多チャンネル AE 標定システムとその原子炉模型圧力容器の疲労試験への適用(山口 雄・市川初男・島田淑男と共著): 電気学会論文集, 95 C, 6, 139~146, 1975. 6.
- 傾面が傾いた板の厚みねじれ振動(山岸一郎と共著): 電子通信学会論文誌, 58—A, 5, 278~285, 1975. 5.
- 高精度オンライン顕微鏡: ME 情報, 3, 16~18, 1975.
- 高精度オンライン顕微鏡(高木幹雄・沢村一郎・美馬義紀と共著): メディックス, 1, 2, 37~42, 1975.
- アコースティック・エミッションと溶接: 溶接学会誌, 44, 4, 314~316, 1975, 4.
- 大規模画像データの無転置 2 次元変換法: 電子通信学会画像工学研究会資料, IE75—3, 1975. 4.
- オンライン顕微鏡のための画像処理用対話室ソフトウェア(高木幹雄, 田代 務と共著): 電子通信学会画像工学研究会資料, IE—76, 1975. 11. および電気関係学会関西支部連大, S4—17, 1975, 11.
- 紙テープを利用した文字および画像の表示(柴田義文と共著): 電子通信学会画像工学研究会資料, IE75—11, 1975, 6.
- 高効率サンプリングによる立体像再生(岩下正雄と共著): 電子通信学会画像工学研究会資料, IE75—82, 1975, 11. および電気関係学会関西支部連大, S4—17, 1975. 11.
- マルチスペクトル画像処理用プログラム・パッケージ(岩下正雄と共著): 電子通信学会全国大会, 962, 1975, 3.
- 残差検定法による画像重ね合わせにおけるしきい値の自動決定(斎藤 優と共著): 電子通信学会全国大会, 977, 1975, 3.
- 2 次元 DFT の無転置演算法: 電子通信学会全国大会, S5—12, 1975. 3.
- テレビ電波ゴーストの複素振幅測定法: テレビジョン学会全国大会, 11—5, 1975. 7.
- テレビ電波ゴーストの複素振幅測定法(稲本 康と共著): テレビジョン学会無線技術研究会資料, RE75—34, 1975, 10.

- テレビ電波ゴーストのビデオ波形に及ぼす影響(稲本 康と共著)：テレビジョン学会全国大会，11—6，1975，7.
- 一次元投影からの二次元像再生(岩下正雄と共著)：テレビジョン学会全国大会，15—1，1975，7.
- 交通流画像のデジタル処理(大場一彦と共著)：テレビジョン学会全国大会，15—9，1975，7.
- 簡易画像入力装置用コントローラ(高木幹雄・山田博章・富田 強・恩田唯夫と共著)：テレビジョン学会全国大会，15—10，1975，7.
- 高精度オンライン顕微鏡(高木幹雄・美馬義紀・沢村一郎・後町長宏と共著)：テレビジョン学会全国大会，17—2，1975，7.
- 高精度オンライン顕微鏡における対象物検出方式(高木幹雄・田代 務と共著)：テレビジョン学会全国大会，17—3，1975，7.
- アルミ合金の共振曲げ疲労試験による Acoustic Emission の位相解析(飯田国広・高橋幸伯・山田博章・季 昭功と共著)：日本音響学会講演論文集，1—3—19，1975. 5.
- 側面を傾けた小型水晶振動子(岡崎正喜と共著)：日本音響学会講演論文集，2—3—6，1975，5.
- 平行電界励振エネルギーとじこめ振動子(土井 新と共著)：日本音響学会講演論文集，2—3—7，1975，5.
- 高結合圧電板のエネルギーとじこめ特性(山岸一郎と共著)：日本音響学会講演論文集，2—3—8，1975，5.
- 時計用高周波棒状水晶振動子(岡崎正喜と共著)：日本音響学会講演論文集，1—6—1，1975，10.
- 高結合圧電板のエネルギーとじこめ特性の数値解析(山岸一郎と共著)：日本音響学会講演論文集，1—6—3，1975，10.
- 平行電界エネルギーとじこめ振動子の解析：日本音響学会講演論文集，1—6—4，1975，10.
- 弾性表面波材料：電気4学会連合大会，223，1975，10.
- 電波雑音を利用したプログラムの簡易動作解析(稲本 康と共著)：情報処理学会第16回大会，24，1975，11.
- SSDA 法による画像の重ね合せ(前田紀彦・斎藤 優と共著)：情報処理学会イメージ・プロセッシング研究会資料，3—2，1975，12.
- 東京大学生産技術研究所におけるイメージ・プロセッシングの研究(高木幹雄と共著)：情報処理学会イメージ・プロセッシング研究会資料，3—3，1975，12.
- 医用画像処理：ME 学会専門別研究会報告会講演，1975，4.
- Almost All About Waves by J. R. Pierce—若い技術者研究者に薦める一冊の本，日経エレクトロニクス，11—3，142～143，1975.

- 高精度オンライン顕微鏡の開発と顕微鏡系の制御について（高木幹雄，沢村一郎，後町長宏と共著）：ME 学会大会，2—F—29，1975，4.
- 高精度オンライン顕微鏡のビデオ信号の処理について（高木幹雄と共著）：ME 学会大会，2—F—30，1975，4.
- 高精度オンライン顕微鏡の研究開発：医療技術研究開発財団報告書，1975，3.
- AE の基礎と応用，第1章総論：日本高圧力技術協会講習会テキスト，1975，11.
- リモートセンシング技法の特質とその応用，1）計測技術の評価，デジタル技法：リモートセンシングに関する調査研究の現状と今後の課題，科学技術庁資源調査所刊，54～58，1975.
- 正3角形サンプリングによる投影からの立体像再生（岩下正雄と共著）：画像工学コンファレンス，3—4，1975，11.
- マルチスペクトル画像のミニコンによる処理（岩下正雄と共著）：リモートセンシングシンポジウム，1975，11.
- 未来技術—アコースティック・エミッション：日経産業新聞，24—27，1976，2.
- 都市情報の総合的収集・処理に関する研究—総論：生産研究，27，3，113，1975，3.
- 多次元画像情報処理による都市情報の処理（高木幹雄と共著）：生産研究，27，3，118—121，1975，3.
- 小型画像対話型処理用ソフトウェア—System 64（柴田義文と共著）：生産研究，27，12，471—482，1975，12.

教 授 浜崎 襄二（HAMASAKI Joji）

- Power Transfer of a Parallel Fiber Directional Coupler (Coauthor ; H. Kuwahara, S. Saito) : IEEE Trans. on MTT, **MTT-23**, 1, 1975, 1.
- A Semi-Transparent Mirror-Type Directional Coupler for Optical Fiber Application (Coauthor ; H. Kuwahara, S. Saito) : IEEE Trans. on MTT, **MTT-23**, 1, 1975, 1.
- 屈折率ゆらぎを有するレンズ様媒体の縮退モード間のモード変換（前田惟裕と共著）：昭和50年度電子通信学会全国大会，S—15—4，1975，3.
- 任意入射条件のガウス波の展開係数：昭和50年度電子通信学会全国大会，879，1975，3.
- 部分的に金属クラディングを用いた誘電体板線路の変調係数（野須 潔と共著）：昭和50年度電子通信学会全国大会，903，1975，3.
- 可変焦点鏡を用いた三次元画像実時間伝送における再生空間の無歪条件（樋口 博，岡田三男と共著）：昭和50年度電子通信学会全国大会，1024，1975，3.
- レーダ観測値によるロケット姿勢角及び推力曲線の推定（松井正安，座間知之，市川 満，前田行雄と共著）：昭和50年度電子通信学会全国大会，1878，1975，3.
- 部分的に金属クラディングを用いた誘電体板線路の特性と応用（野須 潔，榊 裕之

- と共著) : 第 22 回応用物理学学会講演会, MW-74-84, 1975, 4.
- Integrated Photo-Detector Using the Partially-Metal-Clad-Dielectric-Slab Waveguide Structure (Coauthor ; K. Nosu, H. Sakaki) : 7th Conference on Solid State Devices, 1975, 9.
- 照明光の空間変調を用いた体積走査法による三次元画像実時間伝送 (樋口 博, 岡田三男と共著) : 第 6 回画像コンファレンス, 1-3, 1975, 11.
- 光回路——光回路の解析法について—— : 昭和 50 年度電気四学会連合大会, 182, 1975, 10.
- ファーフィールドパターンの段差を用いたレンズ様媒体の四次項係数の測定 (前田惟裕と共著) : 電子通信学会光・量子エレクトロニクス研究専門委員会, OQE75-73, 1975, 11.

教授 河村 達雄 (KAWAMURA Tatsuo)

- レーザ光照射による放電ギャップの絶縁破壊機構 (森田和実, 北条準一と共著) : 放電研究, 60, 48-52, 1975, 3.
- レーザトリガギャップの放電機構 (森田和実, 北条準一と共著) : 昭和 50 年電気学会全国大会講演論文集, 103, 1975, 4.
- がしい表面と気温との間の温度差について (石井 勝と共著) : 昭和 50 年電気学会全国大会講演論文集, 1240, 1975, 4.
- モンテカルロ法による超高圧二回線送電線の雷しゃへいの解析 (西村和夫と共著) : 昭和 50 年電気学会全国大会講演論文集, 1279, 1975, 4.
- オプトエレクトロニクス式電気量測定手法による汚損がい子連の分担電圧の測定 (その 3) (青島好英, 原田達哉, 相原良典, 岸 敬二と共著) : 電力中央研究所技術第一研究所報告, 74103, 1975, 5.
- 高電圧工学, 電気学会大学講座, 学習指導書, 第 1 章および第 2 章を分担執筆 : 電気学会, 1975, 6.
- 最近の雷しゃへい理論 : 電気学会雑誌, 95, 703-710, 1975, 8.
- 鉄塔雷インパルス特性試験とそのシミュレーション (原田達哉, 青島好英, 石井 勝, 岸 敬二, 戸田暉良, 小倉良信と共著) : 電力中央研究所報告, 175508, 1975, 8.
- 電力技術におけるオプトエレクトロニクス応用の最近の進歩 : 昭和 50 年電気四学会連合大会講演論文集, 28, 1975, 10.
- 送電線における雷インパルス特性測定への応用 (石井 勝, 原田達哉, 青島好英, 岸 敬二, 戸田暉良と共著) : 昭和 50 年電気四学会連合大会講演論文集, 30, 1975, 10.
- 汚損がい子の分担電圧の測定 (青島好英, 原田達哉, 岸 敬二と共著) : 昭和 50 年電気四学会連合大会講演論文集, 31, 1975, 10.
- CIGRE ワーキンググループにおける最近の雷研究 : 大気電気研究, 14, 126-133, 1975,

10.

高電圧測定における最近の進歩：電気学会電力技術研究会資料，ET-75-17，1975，10。
波頭長を考慮した送電線の大地事故率算定法（西村和夫と共著）：昭和50年度電気関係
学会関西支部連合大会講演論文集，G4-8，1975，11。

自然条件下における汚損がいし温度差ならびにフラッシュオーバー確率の検討（石井 勝と
共著）：電気学会論文誌，96-B，7-14，1976，1。

教 授 山口 楠雄（YAMAGUCHI Kusuo）

多チャンネル AE 標定システムの一方式（下間芳樹，嶋田淑男，阿藤寿孝と共著）：昭和
50年電気学会全国大会，1520，1975，4。

多チャンネル AE 標定システムにおける時間差測定装置の一方式（吉田 豊と共著）：
昭和50年電気学会全国大会，1521，1975，4。

多チャンネル AE 標定システムとその原子炉模型圧力容器の疲労試験への適用（尾上守
夫，市川初男，嶋田淑男と共著）：電気学会論文誌C，95，6，139-146，1975，6。

製糖工程の計装システム（原島文雄，石谷 久と共著）：第14回 SICE 学術講演会，
1305，1975，8。

製糖工程におけるシャットダウン制御の一方式（中野和哉，西浦隆司，成戸晴夫，原島
文雄，石谷 久と共著）：第14回 SICE 学術講演会，1306，1975，8。

並列回分工程の流量制御（原島文雄，石谷 久，中野和哉，山本徳幸と共著）：第14回
SICE 学術講演会，1307，1975，8。

製糖工程における計算制御（石谷 久，原島文雄，嶋田淑男，中野和哉，河島利隆と共
著）：第14回 SICE 学術講演会，1309，1975，8。

マン-マシン・インタフェースを含む計算制御方式の一例（嶋田淑男，石谷 久，原島
文雄，赤塚次郎，山本徳幸と共著）：第14回 SICE 学術講演会，1310，1975，8。

多チャンネル AE 標定システムの一方式（嶋田淑男，阿藤寿孝と共著）：第14回 SICE
学術講演会，3705，1975，8。

多チャンネル AE 標定システムの一方式（嶋田淑男，阿藤寿孝と共著）：生産研究，27，
10，406-410，1975，10。

精糖工程における多重効用缶の濃度制御方式（秋野照彦，西浦隆司，多田年光，原島文
雄，石谷 久と共著）：第18回自動制御連合講演会，3099，1975，11。

アコースティック・エミッションの基礎と応用——計測・解析技術——：日本高圧力技
術協会講習会テキスト，25-52，1975，11。

ユニット化された多チャンネル AE 標定システムとその標定結果（市川初男，嶋田淑男，
阿藤寿孝と共著）：日本非破壊検査協会春季大会講演予稿II-5，1976，3。

多チャンネル AE 標定システムの開発（市川初男，嶋田淑男，阿藤寿孝と共著）：生産研
究，28，3，1976，3。

助教授 安田 靖彦 (YASUDA Yasuhiko)

- 非常災害対策用広域多点情報収集システムに関する研究：生産研究，27，3，16，1975.
3.
- 非常災害対策用広域多点情報収集システム：OHM 62，7，99，1975，7.
ファクシミリ：テレビ誌 29，4，329，1975，4.
- 情報収集用非同期多重通信系における誤り制御方式（田坂修二と共著）：信学技報 75，
98，CS75—88
- 待ち行列長制御伝送容量可変データ通信の一方式（中村元行と共著）：信学技報 75，
98，CS75—92
- 画素形漢字データ圧縮の二三の方法（新井康平，加藤真一と共著）：信学技報 75，
98，CS75—86
- 信号順序入れ替え処理によるファクシミリ・デジタル圧縮の一方式（新井康平，津野
浩一と共著）：信学技報 75，98，CS75—85
- 地震災害と情報収集システム：スチールデザイン 149，6
- 情報収集用非同期多重通信の一方式（田坂修二と共著）：信学会 論文誌 58—A，8，
499—505 (Aug. 1975)
- 非同期標準化受信方式に対する最適波形（田坂修二と共著）：信学会 論文誌 58—A，
9，563—570 (Sep, 1975)
- ファクシミリ信号の帯域圧縮技術：昭和50年度電気四学会連合大会 227
- ファクシミリ信号の帯域圧縮（新井康平と共著）：画像電子学会誌 4，3，107—117
- 画素順序入れ替えによるファクシミリ帯域圧縮方式（新井康平，津野浩一と共著）：テレ
ビジョン学会 画像伝送研究会 資料17—3（1975年10月30日）
- 半導体回路マニュアル（宇都宮編）：幹事，第5編主任，オーム社（昭和50年11月）
- 二値デジタル画像のデータ圧縮処理について：情報処理学会 イメージプロセッシン
グ研究会 資料3—1（1975年12月15日）
- 無線パケット通信の一方式(1)，方式の提案とスループットの解析（田坂修二と共著）：昭
和51年度電子通信学会総合全国大会 1561
- 無線パケット通信の一方式(2)，ビット信号周波数安定度の影響（田坂修二，津野浩一と
共著）：昭和51年度電子通信学会総合全国大会 1562
- 画素順序入れ替えによるファクシミリ帯域圧縮方式の検討（新井康平，加藤真一と共著）
：昭和51年度電子通信学会総合全国大会 1030
- 伝送容量可変データ通信方式における伝送誤りの影響（中村元行と共著）：昭和51年度
電子通信学会総合全国大会 1563

デジタル処理装置のモジュール構成法 (玉本英夫と共著) : 電子通信学会電子計算機研究会資料, EC75—2, 1975, 4.

制御回路のモジュール化を行なったデジタル処理装置の一構成法 (玉本英夫と共著) : 昭和50年電気学会全国大会講演論文集, 1370, 1975, 4.

交通流シミュレーション・システム TRN * SIM II におけるシミュレータの制御手法 (谷口忠勝と共著) : 昭和50年電気学会全国大会講演論文集, 1527, 1975, 4.

交通流シミュレーション・システム TRN * SIM II における結合プログラム (田代文之助・谷口忠勝と共著) : 昭和50年電気学会全国大会講演論文集, 1528, 1975, 4.

交通流シミュレーション・システム TRN * SIM II におけるドラムプログラムの構成と作成法 (兼子隆・谷口忠勝と共著) : 昭和50年電気学会全国大会講演論文集, 1529, 1975, 4.

自動車交通システムとエレクトロニクス : 自動車技術, 29, 4, 283~288, 1975, 4.

自動車交通における速度制御法 (浜田薫・伊藤俊彦と共著) : 自動車技術会学術講演会昭和50年度春季大会前刷集 751, 189~192, 1975, 5.

交通制御方策の検討を目的とした自動車交通流のシミュレーション : 臨時事業委員会研究報告, 2—9.

首都高速道路の将来管制システムの研究 (分担執筆) : 交通工学研究会, 1976, 3.

画像情報の抽出・処理による交通流計測 (谷口忠勝・兼子隆と共著) : 生産研究, 27, 10, 411~415, 1975, 10.

これからの交通流制御技術とその課題 : 昭和50年電気四学会連合大会講演論文集, 246, 953~956, 1975, 10.

自動車における電磁波の利用技術 : 自動車技術会・自動車エレクトロニクス講演会, 1976, 3.

交通流シミュレータ TRN * SIM I の運用実績と利用の一例 (田代文之助・谷口忠勝と共著) : シミュレーション技術研究会資料, IV, 1, 1976, 3.

動的最短経路指示による交通流配分シミュレーション (最首和雄と共著) : シミュレーション技術研究会資料, IV, 1, 1976, 3.

交通流配分のための複数経路指示方式のアルゴリズムとその評価 (佐々木信之と共著) : 電子通信学会技術研究報告, CST75—6, 1976, 3.

交通流ハイブリッドシミュレータ TRN * SIM II のハードウェア (浜田 喬・谷口忠勝・他2名と共著) : 電子通信学会技術研究報告, EC75—81, 1976, 3.

交通流ハイブリッドシミュレータ TRN * SIM II のソフトウェア (谷口忠勝・浜田喬と共著) : 電子通信学会技術研究報告, EC75—82, 1976, 3.

大規模演算モジュールを用いるデジタル処理装置の一構成法 (玉本英夫と共著) : 電

- 子通信学会技術研究報告, EC75—83, 1976, 3.
- 各種の自動車群—地上間通信方式の比較・検討(佐々木信之と共著):昭和51年度電子通信学会全国大会講演論文集, 1455, 1976, 3.
- 助教授 藤井 陽一 (FUJII Yoichi)
- 同調可能 CO₂ レーザを用いたインコヒーレント光のヘテロダイン受信と汚染気体検出への応用(斎藤成文・四方進と共著):電子通信学会 光量子エレクトロニクス研究会資料 OQE—75—22, 1975, 6.
- オプトエレクトロニクスを応用した電力計測用変換器(大野豊・横山幸嗣と共著):S. 50 電気四学会連合大会, 32, 1975, 4.
- LiNbO₃ 結晶を用いた音響光学フィルタ(林秀樹と共著):電子通信学会 光量子エレクトロニクス研究会資料 OQE—75—42, 1975, 7.
- ガウス波を参照光源としたレーザ・ヘテロダイン顕微鏡の極限分解能(滝本英之と共著):電子通信学会 光量子エレクトロニクス研究会資料 OQE—75—61, 1975, 9.
- 同調可能色素レーザによる大気汚染の実時間計測システム(正村達郎と共著):電子通信学会 光量子エレクトロニクス研究会資料 OQE—75—70, 1975, 10.
- 画像のスペクトル分析への応用を目的とした音響光学フィルター(林秀樹と共著):画像工学コンファレンス, 1975, 11.
- レンズ・ビームガイドによる画像の直接伝送(大林周逸・清水賢治と共著):画像工学コンファレンス, 1975, 11.
- 光ヘテロダインによる結像作用を用いたレーザ顕微鏡(滝本英之と共著):画像工学コンファレンス, 1975, 11.
- デジタル変換型レーザ電圧変成器の基礎的研究(斎藤成文・横山幸嗣・田所博・山本専一・大野豊と共著):S. 51 電気学会全国大会, 1976, 4.
- 同調可能 CO₂ レーザによる大気汚染物質測定:臨時事業委員会研究報告, 1975, 4.
- 同調可能 CO₂ レーザによる光ヘテロダイン検波を用いた大気汚染計測(斎藤成文・四方進・山下純一郎と共著):レーザレーダシンポジウム, 1976, 1.
- Metal Clad 型光・表面弾性波二重導波路を用いたモード変換素子(林秀樹と共著):第23回応用物理学関係連合講演会, 1976, 3.
- 低損失レンズ・ビームガイドによる画像の直接伝送(大林周逸・清水賢治と共著):昭和51年度電子通信学会総合全国大会, 1976, 3.
- 同調可能色素レーザによる大気汚染の実時間計測システム(II)(正村達郎と共著):電子通信学会 光量子エレクトロニクス研究会資料 OQE—75—128, 1976, 3.
- 同調可能色素レーザによる大気汚染の実時間計測システム(正村達郎と共著):昭和51年度電子通信学会総合全国大会, 1976, 3.
- 汚染物質分布の測定(浜崎襄二と共著)生産研究, 28, 3, 1976, 3.

- ガウス波を参照光源としたレーザ・ヘテロダイン顕微鏡の極限分解能（滝本英之・五十嵐俊文・藤井達司・早川利雄と共著）：S. 51 電子通信学会総合全国大会，1976，3.
- レーザーの原理（I）：テレビジョン学会誌 1976，3.
- 同調可能レーザによる大気汚染物質分布の測定：生産研究，28，1976，3.
- レーザーの利用 子供の科学 1976，2.
- Compensation method of the excess noises of the optical heterodyne receiver for pollution detection（四方進・斎藤成文と共著）：7th Int'l Laser Radar Conference 1975，11.

助教授 高木 幹雄 (TAKAGI Mikio)

- 高精度オンライン顕微鏡の研究開発（尾上守夫，原島文雄，開原成充，溝口秀昭，川村昇，沢村一郎，美馬義紀と共著）：医療技術研究開発財団，1975，3.
- 蓄積型 CRT を用いた濃淡画像表示方式に関する検討（富田 強，横井行雄と共著）：昭和50年電気学会全国大会講演論文集，1395，1975，4.
- ATV 装置（金田栄祐，丹羽 登と共著）：昭和50年度科学衛星シンポジウム，38～43，1975，4.
- 高精度オンライン顕微鏡の開発と顕微鏡系の制御について（尾上守夫，沢村一郎，後町長宏と共著）：第14回日本 ME 学会大会，2—F—29，1975，4.
- 高精度オンライン顕微鏡のビデオ信号の処理について（尾上守夫と共著）：第14回日本 ME 学会大会，2—F—30，1975，4.
- 遷移変換・予測によるファクシミリ信号の帯域圧縮（津田俊隆と共著）：電子通信学会画像工学研究会，IE75—7，1975，5.
- 画質を重視した3ライン変換ファクシミリ帯域圧縮（津田俊隆と共著）：電子通信学会画像工学研究会，IE75—8，1975，5.
- 2次元予測による漢字パターンのデータ圧縮（津田俊隆，工藤芳明，田代 務と共著）：昭和50年度画像電子学会第3回全国大会予稿集，8，1975，5.
- 遷移信号変換・予測を用いたファクシミリの帯域圧縮（津田俊隆と共著）：昭和50年度画像電子学会第3回全国大会予稿集，18，1975，5.
- 画質を重視した3ライン信号変換によるファクシミリの帯域圧縮（津田俊隆と共著）：昭和50年度画像電子学会第3回全国大会予稿集，19，1975，5.
- 静止気象衛星画像の閾値処理と雲の解析（竹内昌明と共著）：昭和50年度画像電子学会第3回全国大会予稿集，26，1975，5.
- 医用とリモートセンシングへの応用：画像処理講習会予稿第7章，電子通信学会，電気学会両東京支部テレビジョン学会，1975，5.
- オーロラ観測画像の帯域圧縮（金田栄祐と共著）：昭和50年度宇宙観測シンポジウム，331～335，1975，6.

- 簡易画像入力装置用コントローラ (尾上守夫, 山田博章, 富田 強, 恩田唯夫と共著) :
1975年テレビジョン学会全国大会講演予稿集, 15-10, 313~314, 1975, 7.
- 気象衛星画像簡易入力装置とその応用 (田村 清と共著) : 1975年テレビジョン学会全
国大会講演予稿集, 15-11, 315~316, 1975, 7.
- 気象衛星画像における雲・陸・海の識別 (竹内昌明と共著) : 1975年テレビジョン学会
全国大会講演予稿集, 15-12, 317~318, 1975, 7.
- 高精度オンライン顕微鏡 (尾上守夫, 美馬義紀, 沢村一郎, 後町長宏と共著) : 1975年
テレビジョン学会全国大会講演予稿集, 17-2, 339~340, 1975, 7.
- 高精度オンライン顕微鏡における対象物検出方式 (尾上守夫, 田代務と共著) : 1975年
テレビジョン学会全国大会講演予稿集, 17-3, 341~342, 1975, 7.
- ファクシミリ帯域圧縮における信号変換点数と圧縮率 (津田俊隆と共著) : 1975年テ
レビジョン学会全国大会講演予稿集, 20-11, 403~404, 1975, 7.
- 漢字パターンのデータ圧縮 (津田俊隆, 工藤芳明, 田代務と共著) : 1975年テレビジョン
学会全国大会講演予稿集, 20-13, 407~408, 1975, 7.
- デジタル画像処理 (I) —デジタル画像処理システム— : テレビジョン学会雑誌,
29, 7, 575~585, 1975, 7.
- デジタル画像処理 (II) —画像出力装置と処理の手法— : テレビジョン学会雑誌, 29,
9, 735~746, 1975, 9.
- 顕微鏡画像への応用, テレビを応用した画像処理と画像計測 : 昭和50年電気四学会連合
大会講演論文集, 124, 477~480, 1975, 10.
- 高精度オンライン顕微鏡 (尾上守夫, 沢村一郎, 美馬義紀と共著) : メディックス, 1,
2, 37~42, 1975, 10.
- An Automated Microscope for Digital Image Processing (coauthor : M. Onoe)
: U.S.—Japan Seminar on “Digital Processing of Biomedical Images” JPL,
Pasadena, California, 1975, 10.
- An Automated Microscope for Digital Image Processing Part II Software (coau-
thors : M. Onoe, T. Tashiro) : U.S. —Japan Seminar on Digital Processing of
Biomedical Images” JPL, Pasadena, California, 1975, 10.
- 気象衛星 (NOAA) 画像の処理と表示 (田村 清と共著) : 電気関係学会関西支部連合大
会講演論文集, S 4-10, 及び電子通信学会画像工学研究会, IE 75-75, 1975, 11.
- オンライン顕微鏡のための画像処理用対話型ソフトウェア (尾上守夫, 田代 務と共著)
電気関係学会関西支部連合大会講演論文集, S 4-11, 1975, 11.
- 2次元予測と信号変換を用いたファクシミリ帯域圧縮方式の検討 (津田俊隆と共著) :
第6回画像工学コンファレンス論文集, 1-1, 1-4, 1975, 11.
- 気象衛星 (NOAA) 画像の入力と処理 (田村 清と共著) : リモートセンシングシンポジ
ウム, 1975, 11.

ディジタル画像処理(Ⅲ)―処理の手法(その2)―:テレビジョン学会雑誌, 29, 12, 1009~1018, 1975. 12.

東京大学生産技術研究所におけるイメージ・プロセッシングの研究(尾上守夫と共著):
情報処理学会イメージプロセッシング研究会, 3-3, 1975, 12.

新画像通信システム実現のための技術的課題と見通し:画像を主体とした電気通信の未
来形第4章, 未来工学研究所, 1976, 3.

対話型システムによる顕微鏡画像の処理(尾上守夫, 田代 務と共著):昭和51年度電
子通信学会総合全国大会講演論文集, S11-7, 1976, 3.

パルス分配方式による線分の表示(田尻和夫と共著):昭和51年度電子通信学会総合全
国大会講演論文集, 968, 1976, 3.

2次元予測による漢字パターンのデータ圧縮(工藤芳明と共著):昭和51年度電子通
信学会総合全国大会講演論文集, 1000, 1976, 3.

血液・細胞核の形態的診断の重要性:映像情報, 8, 4, 49-53, 1976, 3.

助教授 原島 文雄 (HARASHIMA Fumio)

追従制御方式によるサイリスタ負荷の力率改善(稲葉博, 小山孝男と共著):昭和50年
電気学会全国大会講演論文集, 719, 1975, 4.

直流リアクトルを考慮した突極無整流子電動機の解析(羽根吉寿正と共著):昭和50年
電気学会全国大会講演論文集, 735, 1975, 4.

カルマンフィルタを用いた自動車の自動操舵系の最適設計(坪井邦夫, 稲葉博, 宮田豊
雄と共著):昭和50年電気学会全国大会講演論文集, 1490, 1975, 4.

サイリスタ制御電気の強制消弧による交流側高調波の低減(竹原義隆と共著):昭和
50年電気学会全国大会講演論文集 894, 1975, 4.

追従制御方式によるサイリスタ負荷の力率改善(稲葉博, 小山孝男と共著):生産研究,
27, 4, 1975, 4.

都市システム開発のための新交通システム導入計画の研究に関する調査研究報告書(一
部執筆):財団法人機械振興協会機械システムセンター, 1975, 4.

電気自動車の利用システム及び充電方式の研究(一部執筆):自動車技術会, 電気自動車
利用システム研究委員会編, 1975, 5.

サイリスタ回路の解析 電気学会雑誌, 95, 6, 1975, 6.

サイリスタ負荷の無効電力の検出と制御(稲葉博, 坪井邦夫と共著):第14回計測自動
制御学会学術講演会予稿集, 345, 1975, 8.

製糖工程の計装システム(山口楠雄, 石谷久と共著):第14回計測自動制御学会学術講
演会予稿集, 1305, 1975, 8.

製糖工程におけるシャットダウン制御の一方式(山口楠雄, 石谷久他と共著):第14回
計測自動制御学会学術講演会予稿集, 1306, 1975, 8.

- 並列回分工程の流量制御 (山口楠雄, 石谷久他と共著): 第 14 回計測自動制御学会学術講演会予稿集, 1307, 1975, 8.
- 製糖工程における計算制御 (山口楠雄, 石谷久他と共著): 第 14 回計測自動制御学会学術講演会予稿集, 1309, 1975, 8.
- マン・マシン・インターフェースを含む計算制御方式の一例 (山口楠雄, 石谷久他と共著): 第 14 回計測自動制御学会学術講演会予稿集, 1310, 1975, 8.
- Power Factor Improvement of Thyristor Load: Proceedings of International Conference on the Future Progress of Electrical Engineering, 1975. Oct. (Prague)
- サイリスタ回路の解析: 生産研究, 27, 10, 1975, 10.
- サイリスタ負荷の無効電力の検出とその制御 (坪井邦夫, 稲葉博と共著): 生産研究, 27, 10, 1975, 10.
- 半導体電力変換装置を含む制御系の動作特性 (内藤治夫と共著): システムと制御, 19, 11, 1975, 11.
- 精糖工程における多重効用罐の濃度制御方式 (山口楠雄, 石谷久他と共著): 第 18 回自動制御連合講演会予稿集, 3099, 1975, 11.
- 時変数パラメータ負荷を持つサイリスタ回路の解析 (羽根吉寿正と共著): シミュレーション技術研究会資料, 3, 7, 1975, 12.
- Instrumentation and Man-Machine Interfaced Computing Control for Sugar Refinery (Coauthors: K. Yamaguchi and H. Ishitani): IECI'76 (IEEE, IECI Group 1976 Annual Meeting) 1976, March, (Philadelphia)
- サイリスタ負荷の力率改善——災害・公害に対する電力系統の信頼度向上——: 生産研究, 28, 3, 1976, 3.

助教授 生駒 俊明 (IKOMA Toshiaki)

- Memory Traps in MNOS Memory Diode Measured by Thermally Stimulated Current (coauthor: T.Katsube and Y.Adachi), Solid-State Electronics, 19, 1, p. 11, Jan., 1976.
- MNOS ダイオード中のトラップ密度分布と書き込み, 消去, および保持特性の解析 (勝部昭明・安達芳夫と共著): 電子通信学会論文誌 C, 59—C, 99~106, 2, Feb., 1976.
- D. C. and Small-Signal Characteristics of Punch-Trough BARITT Diodes (Coauthor: K.Hara): IECEJ Trans, E, 59—E, 2, 1~6, Feb., 1976.**
- $Ga_xIn_{1-x}Sb$ の高電界における微分移動度の周波数依存性 (堺和夫・安達芳夫・柳井久義と共著): 第 22 回応用物理学関係連合講演会, 1a—F—10, Apr.1, 1975.
- GaP 発光ダイオードの劣化と深い不純物準位 (奥村次徳と共著): 第 22 回応用物理学関係連合講演会, 1a—C—11, Apr. 1, 1975.
- 陽極酸化による化合物半導体 MOS ダイオード (横溝汎と共著): 第 36 回応用物理学学会

学術講演会, 23a—N—12, Nov. 23, 1975.

GaP, GaAs の表面光電位分光特性(後藤浩成・安達芳夫と共著): 第 36 回応用物理学会学術講演会, 23a—N—5, Nov. 23, 1975.

MNOS ダイオード中のトラップ準位分布の測定—電圧掃引トンネリングスペクトロスコーピー(徳田博邦・安達芳夫と共著): 第 36 回応用物理学会学術講演会, 24p—N—5, Nov. 24, 1975.

GaAs 中の Deep States(奥村次徳と共著): 第 36 回応用物理学会学術講演会, 24p—A—7, Nov. 24, 1975.

化合物半導体中の表面準位と深い不純物準位: 第 23 回応用物理学関係連合講演会, 第 3 回「表面エレクトロニクス」シンポジウム, Mar., 1976.

n 型 GaAs 中の Deep Level の捕獲断面積の温度依存性(滝川正彦・奥村次徳と共著): 第 23 回応用物理学関係連合講演会, Mar., 1976.

GaAs, GaP の陽極酸化膜(徳田博邦・横溝汎・安達芳夫と共著): 第 23 回応用物理学関係連合講演会, Mar., 1976.

n—GaAs の表面光電位分光特性のエッチングによる変化(後藤浩成・安達芳夫と共著): 第 23 回応用物理学関係連合講演会, Mar., 1976.

TSC 法による MNOS デバイス中のトラップの性質の決定(勝部昭明と共著): 電気学会絶縁材料研究会, EIM—75—14, Apr. 22, 1975.

GaP, GaAs, GaAsP の陽極酸化と MOS ダイオード(横溝汎・徳田博邦と共著): 電子通信学会半導体・トランジスタ研究会, SSD 75—43, Sept., 1975.

III—V 族化合物半導体中の深い不純物準位(滝川正彦・奥村次徳と共著): 電子通信学会半導体・トランジスタ研究会, SSD75—63, Dec., 1975.

バリットダイオードの大振幅特性(原和裕と共著): 電子通信学会電子装置研究会, ED75—77, Jan, 1976.

表面薄膜の電子論: 応用物理学会第 4 回土曜講座「表面薄膜の物理・化学入門」, Mar., 1976.

GaAs の陽極酸化(横溝汎・徳田博邦・安達芳夫と共著): 特定研究「表面エレクトロニクス」サブ・グループ「表面不活性化」研究会, Jan., 1976.

Ga_xIn_{1-x}Sb の電子遷移効果特性(堺和夫・安達芳夫と共著): 生産研究, 27, 9, 387~389, Sept., 1975.

半導体デバイスの物理(2)(S.M.Sze 著・柳井久義・小田川嘉一郎と共訳): コロナ社, 1975.

助教授 浜田 喬 (HAMADA Takashi)

最適経路決定の近似的手法(佐藤和雄と共著), 生産研究, 27, 8, 351—354, 1975. 8.

最適経路決定の近似的手法(佐藤和雄と共著), 電気学会全国大会, No. 1413, 1975. 4.

- Road Traffic Control (Coauthor : Hiroshi Inose), Tokyo University Press, 1975. 10.
交通流ハイブリッドシミュレータ TRN *SIMII のハードウェア (高羽禎雄, 谷口忠勝
外 2 名と共著) : 電子通信学会技術研究報告, EC 75—81, 1976. 3.
交通流ハイブリッドシミュレータ TRN *SIMII のソフトウェア (高羽禎雄・谷口忠勝
と共著) : 電子通信学会技術研究報告, EC 75—82, 1976. 3.

助教授 榊 裕之 (SAKAKI Hiroyuki)

- “Possible applications of surface-corrugated quantum thin films to negative-resistance devices” (co-author : K. Wagatsuma, J. Hamasaki and S. Saito) Abstract of 3rd Int. Conf. Thin Films, Budapest, Aug, 1975.
“Integrated photodetector using the partially-metal-clad dielectric-slab waveguide structure” (co-author : J. Hamasaki, and K. Nosu) Digest of Tech. Papers. 7th Conf. Solid State Devices Tokyo, Sept, 1975, 97—98
“シリコン反転層中に於ける電子伝導と表面量子化” (菅野卓雄と共著) 応用物理, 44, (1975) 1131—1152
“Velocity-field characteristics of size-quantized electrons in thin semiconductor films having corrugated surfaces” (co-author : K. Wagatsuma, J. Hamasaki and S. Saito) SEISAN—KENKYU (J. Inst, Industrial, Sci, Univ of Tokyo) 28, (1976) 78—80
“光電解エッチングを用いた半導体表面の微細加工” (今井勇次, 浜崎襄二と共著) 第 22 回応用物理学関係連合講演会 (1975. 4.) 2aN2
“周期的に膜厚の変化した量子薄膜中での電子の分散関係と負質量効果” (我妻勝美, 浜崎襄二, 斎藤成文との共著) 第 22 回応用物理学関係連合講演会 (1975. 4.) 1aF8
“周期的に膜厚が変化した量子薄膜中での電子の分散関係と負質量効果 II” (我妻勝美, 斎藤成文と共著) 第 36 回応用物理学学会学術講演会 (1975. 11.) 22aN4
“微細加工とその応用—ザブミクロン加工とそれを用いた電子, 光, 音響素子—” (今井勇次, 我妻勝美と共著) 電気学会クライオエレクトロニクス調査専門委員会 (資) 20—1, 1975. 7, 18.

講師 長谷部 望 (HASEBE Nozomu)

- 円板を用いた共振器型アンテナの周波数特性 (座間と共著) : 昭和 51 年度電子通信学会全国大会, 564. 1976. 3.

助手 市川 初男 (ICHIKAWA Hatsuo)

- 多チャンネル A E 標定システムとその原子炉模型型圧力容器の疲労試験への適用 (尾上守夫・山口楠雄・嶋田淑男と共著) : 電気学会論文誌 c a 95, 6, 139~146, 1975. 6.
ユニット化された多チャンネル A E 標定システムとその標定結果 (山口楠雄・嶋田淑

男・阿藤寿孝と共著)：日本非破壊検査協会昭和51年度春季大会講演会予稿，II—5，1976，3.

多チャンネルA E 標定システムの開発(山口楠雄・嶋田淑男・阿藤寿孝と共著)：生産研究，28，3，1976，3.

助手 田代之助 (TASHIRO Bunnosuke)

交通流シミュレーション・システム TRN * SIM II における結合プログラム (谷口忠勝・高羽禎雄と共著)：昭和50年電気学会全国大会講演論文集，1528，1975. 4.

交通流シミュレータ TRN * SIM I の運用実績と利用の一例 (高羽禎雄・谷口忠勝と共著)：シミュレーション技術研究会資料，IV，1，1976，3.

助手 山田 博章 (YAMADA Hiroaki)

アルミ合金の共振曲げ疲労試験による Acoustic Emission の位相解析 (飯田国広，高橋幸伯，尾上守夫，李昭功と共著)：昭和50年度日本音響学会春季研究発表会，1—3—19，1975. 5.

簡易画像入力装置用コントローラ (尾上守夫，高木幹雄，富田 強，思田唯夫と共著)：テレビジョン学会全国大会，HO，15—10，1975. 7.

助手 谷口 忠勝 (TANIGUCHI Tadakatsu)

交通流シミュレーション・システム TRN * SIM II におけるシミュレータの制御手法 (高羽禎雄と共著)：昭和50年電気学会全国大会講演論文集，1527，1975. 4.

交通流シミュレーション・システム TRN * SIM II における結合プログラム (高羽禎雄・田代之助と共著)：昭和50年電気学会全国大会講演論文集，1528，1975. 4.

交通流シミュレーション・システム TRN * SIM II におけるドラムプログラムの構成と作成法 (高羽禎雄・兼子 隆と共著)：昭和50年電気学会全国大会講演論文集，1529，1975. 4.

画像情報の抽出・処理による交通流計測 (高羽禎雄・兼子 隆と共著)：生産研究，27，10，411~415，1975. 10.

交通流シミュレータ TRN * SIM I の運用実績と利用の一例 (高羽禎雄・田代之助と共著)：シミュレーション技術研究会資料，IV，1，1976. 3.

交通流ハイブリッドシミュレータ TRN * SIM II のハードウェア (高羽禎雄・浜田喬他2名と共著)：電子通信学会技術研究報告，EC—81，1976. 3.

交通流ハイブリッドシミュレータ TRN * SIM II のソフトウェア (高羽禎雄・浜田喬と共著)：電子通信学会技術研究報告，EC—82，1976. 3.

助 手 横溝 汎 (YOKOMIZO Hiroshi)

陽極酸化による化合物半導体 MOS ダイオード (生駒俊明と共著) : 昭和 50 年度秋季応用物理学会, 23a-N-12, 1975. 11.

Gap, GaAs, GaAsP の陽極酸化と MOS ダイオード (徳田博邦・生駒俊明と共著) : 電子通信学会技術研究報告, SSD 75-40~46, 31, 1975. 9.

第 4 部

教 授 加藤 正夫 (KATO, Masao)

Studies on New Wrought Aluminium Alloys of Al-Mg-Zn Ternary System (coauthor T. Inoue) : Proc, 6th Int. Light Metal Conf. in Leoben and Vienna, Austria, 78~82, 1975, 6.

亜鉛・アルミニウム共析合金結晶粒界における錫原子の電子の状態と格子振動 (速報) (小沢, 石田と共著) : 生産研究, 27, 6, 250, 1975, 6.

アルミニウム結晶粒界における ^{65}Zn 拡散の粒界構造依存性——オージェ電子オートラジオグラフと電子チャンネルングパターンによる解析 (速報) (元重, 井上, 石田と共著) : 生産研究, 27, 11, 446, 1975, 11.

アイソトープ発電器用熱源容器の安全性試験 (杉江, 佐藤, 明石と共著) : 第 12 回理工学同位元素研究発表会, 19 a-II-2, 1975, 6.

低エネルギーガンマ線の後方散乱 (佐藤, 齊藤と共著) : 第 12 回理工学同位元素研究発表会, 19 a-II-4, 1975, 6.

放射線応用計測機器の開発・利用・市場性——利用機器の実態と問題点—— : 第 12 回日本アイソトープ会議論文抄録集, 25, 1975, 11.

教 授 山辺 武郎 (YAMABE Takeo)

高速液体クロマトグラフィーの手びき (付分析データ集) : 山辺武郎編, 幸書房, 1, 総論, 2, 充填剤, 溶剤, p.1~25, 7. 無機物 p.94~112 を執筆, 1975. 9.

Present Status of Electrodialysis in Japan : Near Middle East-Japan Joint Conference on Desalination, Preprint of Speech, C-7, 1975. 12. Tokyo.

Application of Mixed Ligands to Separations of Metal Ions on Mixed Ion Exchange Columns (Coauthors : Y. Miwa, T. Hayashi) : J. Chromatogr., 108, 2. 323. 1975. 5.

逆浸透膜の特性におよぼす pH の影響 (井川学, 吉田章一郎と共著) : 日化, 1975, 10, 1713.

Elution Behaviour of Transition Metals with the Eluent Containing Ethanol on

Mixed Ion-Exchange Columns (Coauthor : Y. Miwa) : J. Chromatogr., 115, 1, 276, 1975. 12.

ナイロン6を用いる逆浸透膜の研究(その2) —膜特性に及ぼす操作条件の影響— (速報) (吉田章一郎, 井川 学, 野村 博と共著) : 生産研究, 27, 4, 180, 1975, 4.

高速液体クロマトグラフィーの充填剤としてのポーラスポリマー (とくにポリスチレンゲル) について : NEWS LETTER, 4, 2, 1, 1975, 10.

高速液体クロマトグラフィー・総論 : 和光純薬時報, 44, 1, 3, 1975, 9.

イオン交換樹脂 : 化学工業, 26, 12, 1201, 1975, 12.

高速液体クロマトグラフィーの工業化学への応用(高井信治と共著) : 和光純薬時報, 44, 1, 56, 1975, 9.

教授 中村 亦夫 (NAKAMURA Matao)

Viscoelastic Properties of Dilute Aqueous Solution of Amylose (coauthor T. Amari)

Report of Progress in Polymer Physics in Japan 18, 1975, 97.

教授 武藤 義一 (MUTO Giichi)

高速液体クロマトグラフィーによる微量アルキルベンゼンスルホン酸塩の定量 (国弘和雄, 中柴篤男と共著) : 分析化学, 24, 3, 188, 1975.

水質分析の現状と将来 : 環境と測定技術, 3, 2, 16, 1976.

The Crystal Structure of $\text{Ti-}\beta\text{-Alumina}$ (coauthor : T. Kodama) : J. Solid State Chemistry, 17, 61, 1976.

教授 今岡 稔 (IMAOKA Minoru)

$\text{Na}_2\text{O-H}_2\text{O-P}_2\text{O}_5$ 系ガラスの内部摩擦 (坂村博康と共著) : 窯協, 83, 9, 460, 1975,

ガラスの圧痕の有限要素法解析 (安井 至と共著) : 生産研究, 28, 1, 2, 1976.

教授 館 充 (TATE Mitsuru)

製鉄理論および研究の発展 : 鉄と鋼, 61, 449, 1975,

Reduction of Sintered Ore in Fixed Bed with Co Gas (coauthor Amatatus et al) : Trans, ISIJ, 15, 417, 1975.

熱レベルの変化による溶解帯高さの変化について (鈴木吉哉, 呉 平男, 本田紘一と共著) : 鉄と鋼, 61, S 22, 1975.

組織構造から見たコークスの高温性状とアルカリアタックについて (張 東植, 鈴木吉哉と共著) : 鉄と鋼, 61, S 366, 1975.

コールドモデルによる高炉高温域の気液分布に関する研究 (中込倫路, 桑野芳一と共著)

：鉄と鋼, 61, S 385, 1975

高周波誘導攪拌下における脱炭反応の研究(中村正宣と共著)：鉄と鋼, 61, S 453, 1975.

教授 河添邦太郎 (KAWAZOE Kunitaro)

「多成分系の水溶液の吸着」化学工学, 39, 8, 414~419, 1975, 8.

“Particle-to-Liquid Mass Transfer in a Stirred Tank with a Basket Impeller
(coauthor : M. Suzuki) J. Chem. Eng. Japan, 8, 1, 79~81, 1975, 3.

“Effective Surface Diffusion Coefficients of Volatile Organics on Activated Carbon
during Adsorption from Aqueous Solution. (coauthor : M. Suzuki) J. Chem. Eng.
Japan, 8, No. 5, 379—382 (1975. 10)

“Diffusion of Carbon Dioxide within Molecular Sieves Particles” (coauthor : Y.
Takeuchi) J. Chem. Eng. Japan, 9, No.1, 46~52, 1976, 2.

教授 西川 精一 (NISHIKAWA Seiichi)

The Solid Solubility of Silver in lead (coauthors : Tsumuraga and Ohno) : Material
Science and Engineering, 17, 169~170, 1975.

ホフマン賞について：鉛と亜鉛, No.64, 35~42, 1975.

最近の鉛合金の研究—1974年ホフマン賞応募論文の中より—：鉛と亜鉛, No.67,
25~36, 1975.

Aging And Reversion Phenomena of Cu-Cr Alloy (coauthor : Nagata) : 東京大学
生産技術研究所報告, 24, 4 (1975)

As を微量に含む Pb-Sb 合金の復元機構(円谷と共著)：日本金属学会誌, 39, 916~925,
1975.

Pb-0.038wt. % As 合金の時効析出過程(円谷と共著)：日本金属学会誌, 39, 1228~
1234, 1975.

純アルミニウム任意粒界に沿っての Zn の粒界拡散データの解析(梅津と共著)：軽金
属, 26, 35—43, 1976.

鉛の性質, 特徴：鉛ハンドブック(日本鉛亜鉛需要研究会編)第6章, 59~107, 日本鉛
亜鉛需要研究会, 1975, 6.

教授 熊野谿 従 (KUMANOTANI Ju)

Solvent Effect on Radical Polymerization of Cyclododecyl Acrylate, 1
Homopolymerization (with coauthor : H. Daimon)

Makromol. Chem. 176, 2359, 1975.

Solvent Effect on Radical Polymerization of Cyclododecyl Acrylate, 2
Copolymerization (coauthor : H. Daimon) *ibid*, 176, 2375, 1975.

Glass Transition Behaviors of Random and Block Copolymers and Polymer Blends of Styrene and Cyclododecyl Acrylate (I) Glass Transition Temperature (coauthor : H. Daimon) Polymer Journal, 7, 460, 1975.

Glass Transition Behaviors of Random, Block Copolymers and Polymer Blends of Styrene and Cyclododecyl Acrylate Part 1 Glass Transition Temperature (coauthors : H. Daimon and H. Okitsu) Reports on Progress in Polymer Physics in Japan XVIII 247, 1975.

C-13 NMR Study on Configuration of Disubstituted Cyclohexanone and Cyclohexane Derived Therefrom By the Huang-Minlon Process (coauthor : N. Matsumoto) Tetrahedron Letters, No. 42 3643, 1975.

Comparative Studies on the Curing by Electron Beam and Ultraviolet Irradiations of Epoxy Acrylate (coauthors. T. Koshio, M. Gotoda and T. Yagi) Annual Report of the Osaka Lab. For Radiation Chemistry, Japan Atomic Energy Res. Institute No. 8, 67, 1975.

ポリマー-ヒスチジンおよびイミダゾール類の TCNQ 塩 (共著者 宮式隆一) : 有機合成総合講演会要旨集, 35

DSC を用いる逆可塑化エポキシ樹脂の研究 (越尾, 熊谷と共著) : 第 25 回熱硬化性樹脂講演討論会講演要旨集 98.

エポキシ樹脂の粘弾性 (端と共著) : 同上, p. 94.

逆可塑化エポキシ樹脂の広巾 NMR (越尾, 端と共著) : 同上, p. 102.

DSC を用いる橋かけ度の評価—エポキシアクリレートの紫外線硬化 (越尾と共著) : 同上, p. 118.

教授 高橋 浩 (TAKAHASHI Hiroshi)

Studies on Thermal Conductivity of Polymers III—Thermal Conductivity of Poly (ethyleneterephthate) by Schroder Method—(coauthors : K. Ogino, N. Hashimoto) : Seisan-Kenkyu, 27, 9, 21~22, 1975, 9.

Calorimetric Study of the Intraction of Montmorillonite with Amines (coauthor : T. Masuda) : Bull. Inst. Chem. Res., Kyoto University, 53, 2, ~ , 1975, 10.

Studies of Surface Modification of Solids III. Reaction of Trifluoroethanol (coauthors : K. Tsutsumi, H. Emori) : Bull. Chem. Soc. Japan, 48, 10, 2613~2617, 1975, 10.

粉体の表面改質とその効果 : 最近の化学工学—特殊粉体技術 (化学工学協会編) 丸善, p. 63~83, 1975, 10.

活性炭の構造 : 活性炭, 基礎と応用 (炭素材料学会編) 講談社サイエンティクフィク,

P. 1~18, 1975, 11.

Direct Measurement of Interaction Energy between Solid and Gases I. Heat of Adsorption of Ammonia on Zeolite (coauthors :K. Tsutsumi, H. Koh, S. Hagiwara) : Bull. Chem. Soc. Japan, 48, 12, 3576~3580, 1975. 12.

担持金属触媒の金属粒子歪測定法 (鈴木実と共著) : 表面, 13, 12, 710~720, 1975. 12
FCC シリカアルミナ触媒廃棄物からのアンモニウムイオン除去材料の研究 (西村陽一と共著) : 生産研究, 28, 3, 100~103, 1976, 3.

Whisker-like Graphite Grown by Heat-Treatment on Carbon Black (coauthor : S. Hagiwara) : Carbon (in press)

教授 早野 茂夫 (HAYANO Shigeo)

Distribution of Dye in Surfactant Micelle Systems (coauthor : M. Fujihira)
Proceeding of International Conference on Colloids and Surface Science, Budapest, 1975, 10.

大気中の窒素酸化物の測定 : 生産研究, 27, 102~103, 1975.

汚染指標—全有機炭素(TOC)の新しい応用 (浅原照三と共著) : 生産研究, 27, 196~197, 1975.

石油海洋汚染計測をめぐる諸問題 : 生産研究, 28, 3, 85~91, 1976.

Ionic Adsorption of Lithium Bromide at the Mercury-Dimethyl Sulfoxide Interface (coauthor : K. Yamamoto) : Bull. Chem. Soc. Japan, 49, 20~25, 1976.

教授(併) 本多 健一 (HONDA Kenichi)

Spectral Sensitization of Photo-Electrochemical Reactions of Cadmium Sulfide Single Crystal Electrode. (coauthor : A. Fujishima, T. Watanabe, O. Tatsuoki) : Chemistry Letters, 1, 13, 1975.

キノン添加ポリスチレンの光分解性と酸素の効果 (中村賢市郎と共著) : 高分子論文集, 32, 2, 79, 1975.

Formation of Hydrogen Gas with an Electrochemical photo-cell. (coauthors : A. Fujishima, K. Kohayakawa) : Bull. Chem. Soc. Japan, 48, 3, 1041, 1975.

ネマチック液晶を溶媒としたアゾ色素の偏光スペクトル. (戸田 清, 長浦茂男, 渡辺 正, 鋤柄光則と共著) : 日本化学会誌, 1, 459, 1975.

Evidence for the Oxidation of Supersensitizers during. (coauthors : A. Fujishima, T. Iwase, T. Watanabe) : J. Amer. Chem. Soc, 97, 14, 4134, 1975.

Hydrogen Production under Sunlight with an Electrochemical Photocell. (coauthors : A. Fujishima, K. Kohayakawa) : J. Electrochem. Soc. 122, 11, 1487, 1975.

Effect of Hydroquinone on the Electrochemical Spectral Sensitization at CdS Single Crystal Electrode. (coauthors : T. Watanabe, A. Fujishima) : Ber. Bunsenges. Physik. Chem, **79**, 12, 1213, 1975.

光から電気へ——光電気化学プロセス : 化学教育, **23**, 1, 78, 1975.

“半導体の光電極反応” 界面の電気化学 (藤嶋 昭と共著) : 化学総説, **7**, p. 79, 東大出版会, 1975.

有限要素法とその応用 : 日本金属学会会報, **14**, 8, 575, 1975.

励起状態の電気化学反応 : 電気化学, **43**, 11, 606, 1975.

助教授 原 善四郎 (HARA Zenshiro)

抵抗焼結法による繊維強化金属の製造の試み (明智清明・板橋正雄と共著) : 粉体および粉末冶金, **22**, 101, 1975.

チタン粉末の抵抗焼結 (第1報) (明智清明, 藤森直治, 吉沢徹夫と共著) : 生産研究, **27**, 198, 1975.

チタン粉末の抵抗焼結 (第2報) (明智清明, 吉沢徹夫と共著) : 生産研究, **27**, 442, 1975.

チタン粉末の抵抗焼結 (第3報) (明智清明と共著) : 生産研究, **28**, 28, 1976.

アルミニウム粉の抵抗焼結—押出し (藤森直治, 坂井徹郎と共著) : 粉体粉末冶金協会春季大会講演概要集, **66**, 1975.

抵抗焼結法による混合粉からのチタン合金の製造 (明智清明, 吉沢徹夫と共著) : 粉体粉末冶金協会秋季大会講演概要集, **140**, 1975.

亜鉛製錬所排煙による重金属汚染 (板橋正雄と共著) : 環境科学総合研究会第1回研究発表会予稿集, **128**, 1975.

鹿島・神栖地域の粉塵汚染 (板橋正雄ほか7名と共著) : 環境科学総合研究会第1回研究発表会予稿集, **130**, 1975.

The role of scientists in the movement to recover environment in the area damaged by Itai-itai-disease (Coauthor : M. Kurachi) : Abstract International Congress of Scientists on the Human Environment **123**, 1975.

“Was the district-development plan advantageous to both—industry and agriculture?” (Coauthor H. Shigematsu) : Abstract International Congress of Scientists on the Human Environment **122**, 1975.

銀圧粉体の焼結速度について (明智清明と共著) : 日本金属学会シンポジウム講演予稿一般講演概要, **368**, 1975.

Fabrication of FRM by Swaging (Coauthor : N. Fujimori) : 1975 International Conference on Composite Materials (Abstracts), (1975) **64**

Direct Resistance-Sintering of Slightly Complex Contour Parts from Iron and

Steel Powders (Coauthor : T. SaKai) : Second International Conference on the Compaction and Consolidation of Particulate Matter (Preprints), 1975, T32.
Densification Kinetics of Electrolytic Silver Powder Comprct (Coauthor : K. Akechi) : Sintering and Catalysis, Material Science Research **10**, 305, 1975.
日本の工学の現状：講座＝現代人の科学 4 「日本の技術と工学」, 41, 1975.
神岡鋳業所における Cd 等の取支に関する研究(大塚研一, 板橋正雄と共著) : 発生源対策シンポジウム概要集, 37, 1975.
抵抗焼結法による複合材料の製造(明智清明と共著) : 日本複合材料学会昭和 50 年度第 8 回月例研究会レジメ

助教授 妹尾 学 (SENO Manabu)

イソブレンからラバンジュリルメチルエーテルの合成(佐藤境, 木瀬秀夫, 浅原照三と共著) : 油化学, **24**, 4, 265, 1975.
スチレントベンジリデンアセトンおよびベンジリデンアセトフェノンのラジカル共重合における塩化スズ(IV)の添加効果(伊保内寛, 石井正雄と共著) : 日化, **1975**, 9, 1643, 1975.
ポリメタクリル酸エステルのエマルジョンによる金属塗装の前処理(有田喜一, 白石振作, 浅原照三と共著) : 金属表面技術, **26**, 6, 264, 1975.
界面活性剤存在下のビニルモノマーの共重合反応における亜ジチオン酸ナトリウムの添加効果, (有田喜一, 白石振作, 浅原照三と共著) : 日化, **1975**, 7, 1262, 1975.
Studies on Bond Character in Phosphorus Ylides by Combustion Heat and X-Ray Photoelectron Spectroscopy, (Coauthors : S. Tsuchiya, H. Kise, T. Asahara), Bull. Chem. Soc. Japan, **48**, 7, 2001, 1975.
イソブレンに対するクロロメチルエーテルの付加反応とイソゲラニルメチルエーテルの合成(佐藤境, 木瀬秀夫, 浅原照三と共著) : 油化学, **24**, 9, 607, 1975.
ヘキサメチレンテトラミンによる亜鉛の防錆(李範性, 浅原照三と共著) : 防錆技術, **24**, 11, 587, 1975.
Nonenzymatic Hydrolysis of Adenosine 5'-Triphosphate in Micellar and Reversed Micellar Systems, (Coauthors : S. Shiraishi, K. Araki, H. Kise), Bull. Chem. Soc. Japan, **48**, 12, 3678, 1975.
Effects of Stannic Chloride on Copolymerization of Benzalacetophenone or Benzalacetone with Methyl Methacrylate and Styrene, (Coauthors : M. Ishii, M. Ibonai), J. Polymen Sci., A-1, 2, 1976, 2.
生体内反応場のモデルとしてのミセル, (木瀬秀夫と共著) : 化学, **30**, 10, 754, 1975.
逸散構造と臨界状態, (岩元和敏と共著) : 数理科学, **148**, 17, 1975.
測定と熱力学, 化学における精密測定(化学総説 10) 日本化学会編, 21~30, 東京大学

出版会, 1976, 2.

概説物理化学, (阪上信次, 渡辺啓と共著): 共立出版, 1975, 3.

助教授 石田 洋一 (ISHIDA Yoichi)

The Bubble Raft as a Model of Grain Boundary Structure :「Grain Boundary Structure and the Properties」Eds. D.A. Smith. and G.A. Chadwick, Academic Press, London, 1975.

Maximizing Creep Deformation Resistance (Coauthor : R. J. McElroy, D. McLean and Z. Szkopiak) : Metals Technology, 1, 468(1974)

Grain Boundary Segregation of Tin and the Electronic and Vibrational State in Zn-Al Entectoid. (Coauthor, T. Ozawa) Scripta. Metall. 9, 1103 (1975)

Structure of Grain Boundaries in Vapor-grown Iron Bicrystals Analysed by Electron Channeling Pattern, (Coauthor, T. Yamamoto) : Scripta. Metall. 9, 1309, 1975.

Mossbauer Spectra of ^{57}Fe and ^{119}Sn Associated with Lattice Defects in Aluminium (Coauthor, M. Kato, K. Sassa, S. Umeyama and M. Mori) J. de Physique 35, 309, 1974.

気相生長した鉄双結晶における粒界傾角の頻度分布, (山本敏行と共著): 日本金属学会誌, 8, 982, 1975.

亜鉛・アルミニウム共析合金粒界に偏析した錫原子の電子状態と格子振動 (小沢孝好と共著): 日本金属学会誌, 40, 77, 1976.

Al-Mg 固溶合金の高温クリープ変形組織の透過電子顕微鏡による解析, (森藤文雄, 加藤正夫と共著): 日本金属学会誌, 40, 3, 1976.

気相生長した鉄双結晶粒界構造の電子チャンネルングパターンによる解析, (山本敏行と共著): 日本金属学会春期講演概要集, 50, 1975.

Zn-Al 共析合金の超塑性変形の透過電子顕微鏡による動的観察, (小林保夫, 加藤正夫と共著): 同上, 49, 1975.

急冷した Al-Sn 合金中の ^{119}Sn のメスバウアー効果, (梅山伸二, 佐々絃一, 加藤正夫と共著): 同上, 84, 1975.

メスバウアー効果による Al 中 Sn 不純物の格子振動の研究 (谷脇雅文, 梅山伸二, 佐々絃一, 加藤正夫と共著): 同上, 85, 1975.

亜鉛アルミニウム共析合金の結晶粒界にある錫原子のメスバウアー解析, (小沢孝好, 加藤正夫と共著): 第12回理工学会における同位元素研究会概要集, 1975.

エレクトロンチャンネルングパターンによる鉄微細双結晶の解析, (山本敏行と共著): 日本電子顕微鏡学会, 第31回学術講演会予稿集, 172, 1975.

メスバウアー効果による粒界偏析金属原子の結合状態の解析: 日本金属学会金属合金の

- 電子状態と物性シンポジウム予稿集, 1975.
- 電顕透過像と二波回折計算像との比較による粒界転位バーガースペクトルの決定, (森実, 飯田文雄と共著): 日本金属学会秋期講演概要集, 225, 1975.
- 亜鉛アルミニウム共析合金の結晶粒界に偏析した錫原子のメスbauer解析, (小沢孝好, 加藤正夫と共著): 同上, 224, 1975.
- アルミニウム結晶粒界における⁶⁵Znの拡散の粒界構造依存性, (元重正洋, 井上健, 加藤正夫と共著): 同上, 225, 1975.
- 急冷したAl-⁵⁷Fe合金のメスbauerスペクトル, (市野瀬英喜, 佐々絢一, 加藤正夫と共著): 同上, 240, 1975.

助教授 白石 振作 (SHIRAISHI Shinsaku)

- ポリメタクリル酸エステルのエマルジョンによる金属塗装の前処理(有田喜一, 妹尾学, 浅原照三と共著): 金属表面技術, 26, 6, 264, 1975.
- 界面活性剤存在下のビニルモノマーの共重合反応における亜ジチオン酸ナトリウムの添加効果(有田喜一, 妹尾学, 浅原照三と共著): 日化, 7, 1262, 1975.
- スチレンとベンジリデンアセトフェノンあるいはベンジリデンアセトンとの共重合体の合成と光分解挙動(妹尾学, 石井正雄, 浅原照三と共著): 日化, 5, 904, 1975.
- Nonenzymatic Hydrolysis of Adenosine 5'-Triphosphate in Micellar and Reversed Micellar Systems(妹尾学, 荒木孝二, 木瀬秀夫と共著): Bull. Chem. Soc. Japan, 48, 12, 3678, 1975.
- オリゴマーの化学: 化学工業, 27, 2, 145, 1976.
- 基礎光化学(本多健一, 鋤柄光則, 豊島喜則, 飯田武揚, 佐々木政子, 渡辺正と共訳): 共立出版, 1975, 11.

助教授 鈴木 基之 (SUZUKI Motoyuki)

- Moment analysis of concentration decay in a batch adsorption vessel (co-author: T. Furusawa): J. Chem. Eng. Japan, 8, 2 (1975)
- Limiting Sherwood number in multiparticle system with stagnant fluid: J. Chem. Eng. Japan, 8, 2, 1975.
- Activated carbon adsorption of organics from aqueous solutions (co-author: D. M. Mistic): Vth CHISA Congress, J3-1, August, 1975, Praha.
- Effective surface diffusion coefficients of volatile organics on activated carbon during adsorption from aqueous solution (co-author: K. Kawazoe) J. Chem. Eng. Japan, 8, 4, 1975.
- Effect of adsorption characteristics on pulse retention time (co-authors: M. A. Galan, J. M. Smith): Ind. Eng. Chem. Fundamentals, 14, 2, 1975.

精製糖工場排水の処理について(多田, 河添と共著):工業用水協会水処理技術研究発表大会 166~169 1975.

活性炭による水溶性高分子の吸着(川井, 河添と共著):工業用水協会, 水処理技術研究発表大会, 77~81, 1975.

有機性排水処理に関する基礎研究—精製糖工場排水について—(多田, 河添と共著):化学工学協会第40年会, A 210, 76~77, 1975.

活性炭による有機性排水の処理—活性炭に吸着された有機物の検討—(多田, 河添と共著):化学工学協会第9回秋季大会, C 209, 215~216, 1975.

オゾンによる水処理の研究—水溶性高分子(PEG6000)の分解—(宮崎と共著):化学工学協会第9回秋季大会, C 214, 225~226, 1975.

有機物を吸着した活性炭の熱重量解析(MISIC, 河添と共著):化学工学協会第9回秋季大会, F 203, 443~444, 1975.

活性炭によるフェノール・有機酸の水溶性吸着(MISIC と共著):化学工学協会第9回秋季大会, F 205, 447~448, 1975.

活性炭賦活過程におけるマイクロ細孔の発達について(野田, 河添と共著):化学工学協会第9回秋季大会, F 206, 449~450, 1975.

河川における汚染拡散の研究—多摩川底質中のカドミウム(山田, 河添と共著):第10回日本水質汚濁シンポジウム, 1976.

精製糖工場排水の処理方法の効果について(多田, 河添と共著):生産研究, 27, 346~350, 1975.

Concentration change in a batch adsorption tank-Freundlich isotherm with particle-to-fluid mass transfer controlling—(coauthor : K. Kawazoe) 生産研究, 27, 383~386, 1975.

活性炭通水試験による有機性排水の検討(多田, 河添と共著) 生産研究, 28, 1, 30~34, 1976.

河川における汚染物質拡散の研究(第二報), (山田, 河添と共著) 生産研究, 28, 3, 1976.

活性炭の再生:活性炭(炭素材料学会編) 講談社, 1975, 11.

助教授 鋤柄 光則 (SUKIGARA Mitsunori)

Etude d'Absorption des Composés Organiques Dissous dans un Crystal Liquide Nématique Orienté (coauthors : T. Watanabe et al.) : Molec. Cryst. Liquid Cryst., 31, 285, 1975.

ゲストホスト効果を利用するネマティック液晶の配向性の決定(戸田清, 他と共著):電化, 43, 403, 1975.

棒状高分子リオトロピック液晶の相転移におよぼす外部電場効果(豊島喜則, 南直樹と

- 共著)：第1回液晶討論会予稿集，65，1975。
色素を含む2分子膜による光電荷分離(豊島喜則と共著)：日化33秋季年会特別討論会予稿集III，1087，1975。
Progress of Photography in Japan-Unconventional Photography : J. Soc. Phot. Sci. Tech. Japan, 39, 42, 1976。
機能材料と画像記録：写真工業，No.295，21，1975。
液晶—その考え方と話題：化繊月報，No.335，86，1976。
基礎光化学(本多健一，他と共訳)：共立，1975。

助教授 増子 昇 (MASUKO Noboru)

- 化学ポテンシャル状態図の発展：日本金属学会春期大会講演概要集，204，1975，4。(功績賞受賞講演)。
腐食システムにおける通気差電池(高橋正雄と共著)：電気化学協会第13回腐食防食セミナー・テキスト，11~16，1975，4。
新しい製錬技術：スチール・デザイン，No.144，26~27，1975，4。
“電食”発生の予測：腐食防食協会第2回コロージョン・セミナー・テキスト，1~3，1975，9。
限界凝固速度にもとづくESR炉スケール・アップに関する考察(佐野信雄と共著)：鉄と鋼，61，11，2544~2551，1975，9。
一価銅電解の可能性(鈴木鉄也，浜田大介と共著)：日本金属学会秋期大会講演概要集，270，1975，10。
非鉄製錬法の将来について：鉱山，28，10，9~15，1975，10。
塩化物溶液による湿式製錬：日本鉱業会合同秋季大会分科研究会資料L-1，1975，11。
工業電解プロセスの省エネルギー化の方向と新エネルギー材料開発の重要性(高橋正雄と共著)：横浜国立大学材料基礎工学研究，11，89~127，1976，1。
沈殿法によるヒ(砒)素除去の限界：生産研究，28，3，1976，3。

助教授 斉藤 泰和 (SAITO Yasukazu)

- The Reaction of Hydroxymethylated Propene with Sodium Nitrite in an Aqueous Solution (co-author : S. Shinoda) : J. Organometal. Chem. 90, 1, 1975.
Trans Influence of Some Ligands on the Ethylene-Platinum (II) Bonding in Trans-[Pt (C₂H₄) LCl₂] Complexes (co-author : T. Iwayanagi) : Inorg. Nucl. Chem. Letters, 11, 459, 1975.
Hyperconjugative Deuterium Isotope Effects on the Redox Decomposition of Hydroxymethylated 2-Butenes in an Aqueous Solution (coauthors : S. Shinoda, M. Kosaki) : Bull. Chem. Soc. Japan, 48, 3745, 1975.

金属イオンに配位したピリジンの C-13 NMR : 分析機器, 13, 84, 1975.

固体触媒による立体選択性の制御—シンポジウム・レポート (御園生誠と共著) : 触媒
17, 216, 1975.

オレフィン金属イオン酸化における金属種の特徴 (篠田純雄, 小崎三省と共著) : 触媒
18, 42, 1976.

有機金属化合物における炭素—金属結合の結合性格と反応性 : シンポジウム「有機金属
化学の新しい研究」特別講演 1976.

β -メトキシアルキル水銀錯体の NMR 定数とその量子化学的検討 (岩柳隆夫らと共著)
: 第 14 回 NMR 討論会予稿, 1975.

タリウム(III)水溶液によるオレフィンの不斉酸化とエナンチオ面区別の要因 (篠田純雄
らと共著) : 第 9 回酸化反応討論会予稿 1975.

講 師 大蔵 明光 (OKURA Akimitsu)

非等温還元に関する研究 : 鉄と鋼, 61, 1975.9.

コールドペレットに関する研究 : 鉄と鋼, 61, 1975.12.

On the investigation for quantity production of iron whiskors

—Proceedings of the International Conference on Composite Materials— April,
1975.

講 師 安井 至 (YASUI Itaru)

ガラスの圧痕の有限紙素法解析 (今岡稔と共著) 生産研究, 28, 2, 1, 1976.

助 手 佐藤 乙丸 (SATO Otomaru)

Cu-64 からのオージェ電子によるオートラジオグラフィ (斉藤, 杉江と共著) : 第 12 回
理工学同位元素研究発表会, 20 P-II-4, 1975, 6.

アイソトープ発電器用熱源容器の安全性試験 (杉江, 加藤, 明石と共著) : 第 12 回理工学
同位元素研究発表会, 19Q-II-2, 1975, 6

低エネルギーガンマ線の後方散乱 (斉藤, 加藤と共著) : 第 12 回理工学同位元素研究発表
会, 19a-II-4, 1975, 6.

散乱 γ 線によるコンクリート中の鉄筋の位置ざめ (斉藤と共著) : 第 12 回理工学同位元
素研究発表会, 18P-III-1, 1975, 6.

Pu 熱源のカロリメトリー, 生産研究 (速報) 27, 8, 355, 1975, 8.

環境汚染の調査と管理へのトレーサー技術の応用 (川上, 堀口, 木村, 西村, 繁田と共
著) : 第 12 回日本アイソトープ会議論文抄録集, 89, 1975. 11.

生活の中の放射線, 生産研究 (解説), 27, 11, 429, 1975.

原子炉の燃えかすから取り出したアイソトープの利用 (解説), 生産研究, 28, 1, 11,

1976, 1.

表面水の流れ測定へのアイソトープの利用 (堀口と共著): *Radioisotopes*, **25**, 3, 171~181, 1976, 3. (印刷中).

助 手 (特別研究員) 豊島 喜則 (TOSHIMA Yoshinori)

酸化チタンの光電気泳動を用いる画像表示 (野崎弘外 3 名と共著) 昭和 50 年度日本写真学会年会要旨集, 146, 1975.

色素を含む 2 分子膜による光電荷分離, I, II (鋤柄光則と共著) 日本化学会特別討論会予稿集 III, 1087, 1975: 日本生物物理学会第 14 回年会予稿集, 313, 1975.

棒状高分子リオトロピック液晶の相転移におよぼす外部電場効果 (南直樹, 鋤柄光則と共著) 第 1 回液晶討論会予稿集 65, 1975.

脂質 2 分子, 膜の物性, (総説), 油化学, **25**, 3, 121, 1976.

基礎光化学 (本多外 5 名と共訳) 共立全書, 1975.

助 手 (特別研究員) 木瀬 秀夫 (KISE Hideo)

界面活性剤存在下の L-アスコルビン酸の酸化還元 (妹尾 学, 高阪康一, 荒木孝二, 浅原照三と共著): 酸素類似様機能をもつ有機化学反応の研究会予稿, 25, 1975.

相間移動触媒の動力学的研究 (妹尾 学, 難波富幸, 荒木孝二と共著): 日化第 32 春季年会, 3 B 13, 1298, 1975.

カルボニル安定化スルフィルミンの塩基性 (増田英樹, 妹尾 学, 浅原照三と共著): 日化第 32 春季年会, 2 E 14, 1579, 1975.

イリドとラクトンとの反応 (妹尾 学, 白石振作, 荒瀬康司と共著): 日化第 33 秋季年会, 2012, 530, 1975.

界面活性剤存在下の反応(5)酸化還元反応 (妹尾 学, 高阪康一, 荒木孝二と共著): 日化第 33 秋季年会, 4S25, 895, 1975.

イソプレンからラバンジュリルメチルエーテルの合成 (佐藤 隼, 妹尾 学, 浅原照三と共著): 油化学, **24**, 265, 1975.

イソプレンに対するクロロメチルメチルエーテルの付加反応とイソゲラニルメチルエーテルの合成 (佐藤 隼, 妹尾 学, 浅原照三と共著): 油化学, **24**, 607, 1975.

Studies on Bond Character in Phosphorus Ylides by Combustion Heat and X-Ray Photoelectron Spectroscopy (coauthors: M. Seno, S. Tsuchiya, and T. Asahara): *Bull. Chem. Soc. Japan*, **48**, 2001, 1975.

生体内反応場のモデルとしてのミセル (妹尾 学と共著): 化学, **30**, 754, 1975.

Nonenzymatic Hydrolysis of Adenosine 5'-Triphosphate in Micellar and Reversed Micellar Systems (coauthors: M. Seno, S. Shiraishi, and K. Araki): *Bull. Chem. Soc. Japan*, **48**, 3678, 1975.

テロメリゼーションとテロマーの利用：化学工業，27，155，1976.

助手(特別研究員) 飯田 武揚 (IIDA Takeaki)

^{13}C NMR によるポリプロピレンの熱分解生成物中の分枝パラフィンと分枝オレフィンの構造決定(宮越正雄・野崎 弘・鋤柄光則と共著)：日本化学会第33秋季年会要旨集，1975，10.

Metalloenzyme と基質の相互作用の研究

^{13}C と ^{31}P の緩和速度によるアセトキナーゼと基質間の距離の決定(M. Tanabe, L.W. Cary, K.F. Kuhiman と共著)：第14回 NMR 討論会要旨集，p.203, 1975.

NMR の生化学への応用(解説)：化学増刊67号III章2節，金属酵素，p.180, 1975.

助手 高井 信治 (TAKAI Nobuharu) (TAKAI Shingi)

高速液体クロマトグラフィーの手びき(付分析データ集)：山辺武郎編，幸書房，4，カラムの充填および装置の保守，p.39~47を執筆，分析データ集，p.133~237を編集，1975，9.

高速液体クロマトグラフィーの応用，波多野博行編，高速液体クロマトグラフィ充填剤の選び方(山辺武郎と共著)：化学の領域増刊，南江堂，1976，3.

高速液体クロマトグラフィーの工業化学への応用(山辺武郎と共著)：和光純薬時報，44，1，56，1975，9.

助手 明智 清明 (AKECHI Kiyooki)

抵抗焼結法による繊維強化金属の製造の試み(原善四郎，板橋正雄と共著)：粉体および粉末冶金，22，101，1975.

チタン粉末の抵抗焼結第1報——チタン焼結体の機械的性質——(原善四郎，藤森直治，吉沢徹夫と共著)：生産研究，27，198，1975.

チタン粉末の抵抗焼結第2報——チタン抵抗焼結体の組織と腐食特性——(原善四郎，吉沢徹夫と共著)：生産研究，27，442，1975.

チタン抵抗焼結体の酸素含有量と機械的性質——チタン粉末の抵抗焼結第3報——(原善四郎と共著)：生産研究，28，28，1976.

チタン材料をめぐる状況と展望：生産研究，28，45，1976.

抵抗焼結法による混合粉からのチタン合金の製造(原善四郎，吉沢徹夫と共著)：粉体粉末冶金協会昭和50年度秋季(名古屋)大会講演概要集，140，1975.

抵抗焼結法による複合材料の製造(原善四郎と共著)：日本複合材料学会昭和50年度第8回月例研究会レジメ，

銀圧粉体の焼結速度について(原善四郎と共著)：日本金属学会昭和50年度秋季(札幌)大会講演概要，368.

溶接技術論の試み（造船工業を軸にして）その1（松村嘉高と共著）：工学セミナ，4，1，11，1975.

Densification Kinetics of Electrolytic Silver Powder Compact (coauthor : Z. Hara) : Sintering and Catalysis, Material Science Research Volume 10, Ed. G.C. Kuczynski, Plenum Press, New York, 305, 1975.

助手 長田 和雄 (NAGATA Kazuo)

Aging and Reversion Phenomena of Cu-Cr Alloy (coauthor : Nishikawa) : 東京大学生産技術研究所報告，24，4，1975.

助手(特別研究員) 篠田 純雄 (SHINODA Sumio)

The Reaction of Hydroxymercurated Propene with Sodium Nitrite in an Aqueous Solution (coauthor : Y. Saito) : J. Organometal. Chem, 90, 1, 1975.

Hyperconjugative Deuterium Isotope Effects on the Redox Decomposition of Hydroxymercurated 2-Butenes in an Aqueous Solution (coauthors : Y. Saito, M. Kosaki) : Bull. Chem. Soc. Japan, 48, 3745, 1975.

オレフィン酸化反応における錯体金属イオンの量子化学的特徴付け(2) π 錯体と σ 錯体の相対的安定性 (斎藤泰和と共著) : 日本化学会第32春季年会要旨集，3 K 28，1975.

タリウム (III) 水溶液によるオレフィンの不斉酸化とエナンチオ面区別の要因 (斎藤泰和らと共著) : 第9回酸化反応討論会予稿，1975，11.

不斉錯体によるオレフィンのエナンチオ面区別 (斎藤泰和らと共著) : 昭和50年度触媒研究発表会予稿，1975，10.

オレフィン金属イオン酸化における金属種の特徴 (斎藤泰和・小崎三省と共著) : 触媒，18，42，1976.

助手 桑野 芳一 (KUWANO Yoshikazu)

試験高炉の内部の観察——Observation of the Interior of the Experimental Blast Furnace——鉄と鋼，(館 充らと共著) : 61，4，S 25，1975.

ホットモデルによる燃焼帯の研究——Study of Combustion Zone by the Hot Model——鉄と鋼，(館 充らと共著) : 61，12，S 382，1975.

助手 井上 健 (INOUE Takeshi)

Studies on New Wrought Aluminium Alloys of Al-Mg-Zn Ternary System (coauthor : M. Kato) : Proc. 6th International Light Metals Conference in Leoben and Vienna, Austria 78~82, June 1975.

アルミニウム結晶粒界における ^{65}Zn 拡散の粒界構造依存性 (速報) (石田らと共著) : 生産研究, 27, 11, 446, 1975, 11.

技 官 梅津 清 (UMEZU Kiyoshi)

純アルミニウム任意粒界に沿っての Zn の粒界拡散データの解析 (西川と共著) : 軽金属, 26, 35~43, 1976.

技 官 坂村 博康 (SAKAMURA Hiroyasu)

$\text{Na}_2\text{O}-\text{H}_2\text{O}-\text{P}_2\text{O}_5$ 系ガラスの内部摩擦 (今岡 稔と共著) : 窯協, 83, 9, 460, 1975.

技 官 齊藤 秀雄 (SAITO Hideo)

低エネルギーガンマ線の後方散乱 (佐藤, 加藤と共著) : 第 12 回理工学同位元素研究発表会, 19 a-II-4, 1975, 6.

散乱ガンマ線によるコンクリート中の鉄筋の位置ぎめ (佐藤と共著) : 第 12 回理工学同位元素研究発表会, 18 P-III-1, 1975, 6.

^{64}Cu からのオージェ電子によるオートラジオグラフィ (佐藤, 杉江と共著) : 第 12 回理工学同位元素研究発表会, 20 P-II-4, 1975, 6.

技 官 吉田章一郎 (YOSHIDA Shoichiro)

逆浸透膜の特性におよぼす pH の影響 (井川 学, 山辺武郎と共著) : 日化 1975, (10), 1713, 1975, 4.

ナイロン 6 を用いる逆浸透膜の研究 (その 2) 膜特性に及ぼす操作条件の影響 (井川 学, 野村 博, 山辺武郎と共著) (速報) : 生産研究, 27, 4, 180~183, 1975, 4.

技 官 児玉 俊子 (KODAMA Toshiko)

The Crystal Structure of the 1 : 1 Complex of Pyromellite Dianhydride with trans-Stilbene (coauthor : S. Kumahura) : Bull. Chem. Soc. Japan, 47, 5, 1081, 1974.

The Crystal Structure of $\text{Tl}-\beta\text{-Alumina}$ (coauthor : G. Muto) : J. Solid State Chemistry, 17, 61, 1976.

第 5 部

教授 勝田 高司 (SHODA Takashi)

高層集合住宅のバルコニーに発生する強風に関する風洞実験, その1, 実験方法について(村上周三, 池田耕一と共著):日本建築学会関東支部研究報告書, 1975, 5.

高層集合住宅のバルコニーに発生する強風に関する風洞実験, その2, 強風の発生位置および防風板の遮蔽効果について(村上周三, 池田耕一と共著):日本建築学会関東支部研究報告集, 1975, 5.

半閉鎖空間の温度分布に関する研究, 住棟中庭における排気ガスの拡散に関する模型実験, その1, 屋上面以外に開口のない場合(村上周三, 岸 幸雄と共著):日本建築学会関東支部研究報告集, 1975, 5.

半閉鎖空間の温度分布に関する研究, 住棟中庭における排気ガスの拡散に関する模型実験, その2, 妻側および住戸側に開口のある場合(村上周三, 小林信行, 岸 幸雄と共著):日本建築学会関東支部研究報告集, 1975, 5.

小型多翼送風機の騒音バワについて(石川英敏, 寺尾道仁と共著):日本音響学会講演文集, 1975, 5.

市街地低層部における風の観測—建物周辺気流に関する実験的研究(V)—(村上周三, 上原 清と共著):日本建築学会論文報告集, 231, 1975, 5.

建物周辺気流に関する風洞実験の測定器, 模型寸法, 及び再現性について—建物周辺気流に関する実験的研究(VI)—(村上周三, 上原 清と共著):日本建築学会論文報告集, 232, 1975, 6.

建物周辺に発生する強風ならびに防風垣による強風の遮蔽に関する風洞実験, その1, 単独模型の場合—建物周辺気流に関する実験的研究(VII)—(村上周三, 池田耕一, 上原清と共著):日本建築学会論文報告集, 233, 1975, 7.

建物周辺に発生する強風ならびに防風垣による強風の遮蔽に関する風洞実験, その2, 複数模型の場合—建物周辺気流に関する実験的研究(VIII)—(村上周三, 池田耕一, 上原清と共著):日本建築学会論文報告集, 234, 1975, 8.

On Sound Generated by Bluff Bodies in Air Flow (coauthor : M. Terao) : Proceedings of 1975 International Conference on Noise Control Engineering, Ang. 1975. Sendai.

閉鎖的空間の気流性状に関する研究(第1報 空間中央の乱れの性状)(村上周三, 小林

- 発行と共著) : 日本建築学会論文報告集, 234, 1975, 8.
- Wind Effects on Air Flows in Half-Enclosed Spaces (coauthors : S. Murakami, N. Kobayashi) : Proceedings of 4th International Conference on Wind Effects on Buildings and Structures, 1975. 9, London.
- グリルおよび金網の気流音について(寺尾道仁と共著) : 日本建築学会大会学術講演梗概集, 1975, 10.
- 住宅のエネルギー消費グレード(村上周三, 吉野 博と共著) : 日本建築学会大会学術講演梗概集, 1975, 10.
- 住棟中庭における排気ガスの拡散に関する模型実験, 特に開口形状と温度分布の関係について(村上周三, 岸 幸雄, 小林信行と共著) : 日本建築学会大会学術講演梗概集, 1975, 10.
- 量産住宅の部位別気密性能に関する実測(村上周三, 吉野 博, 杉山英次と共著) : 日本建築学会大会学術講演梗概集, 1975, 10.
- 高層集合住宅のバルコニーに発生する強風に関する風洞実験, その1, 実験方法(村上周三, 池田耕一と共著) : 日本建築学会大会学術講演梗概集, 1975, 10.
- 高層集合住宅のバルコニーに発生する強風に関する風洞実験, その2, 強風の発生位置および防風板の遮蔽効果(村上周三, 池田耕一, 鈴木真行と共著) : 日本建築学会大会学術講演梗概集, 1975, 10.
- 街区の中に建つ高層建物周辺の気流分布に関する風洞実験 1) 粗度要素の広がりとブロック模型周辺の気流分布の関係について(村上周三, 上原 清, 小峰裕己と共著) : 日本建築学会大会学術講演梗概集, 1975, 10.
- 街区の中に建つ高層建物周辺の気流分布に関する風洞実験 2) 高層建物高さ及び周辺街区高さと建物周辺気流の関係について(村上周三, 上原 清, 小峰裕己と共著) : 日本建築学会大会学術講演梗概集, 1975, 10.
- 閉鎖的空間の気流性状に関する研究, 空間中央点以外の位置における乱れの統計量(村上周三, 小林信行, 高橋岳生と共著) : 日本建築学会大会学術講演梗概集, 1975, 10.
- 閉鎖的空間の気流性状に関する研究(第2報 乱れの統計量の空間分布)(村上周三, 小林信行と共著) : 日本建築学会論文報告集, 238, 1975, 12.
- 強風による歩行障害に関する実験的研究—大型風洞における歩行障害—(村上周三, 後藤剛史, 上原 清と共著) : 生産研究, 28, 3, 150, 1976.
- Design Method for preventing Wall Surface Condensation in Apartment House (coauthors : Kazuo EGUCHI, Shuzo MURAKAMI) : Transactions of SHASE Japan 12.
- Experimental Studies on Hot-Water Supply in Apartment House and Methods for Sizing of Service Water Heating Equipment (coauthors Shuzo MURAKAMI, Hiroshi YOSHINO) : Transactions SHASE Japan, 13, 1975.

教授 久保慶三郎 (KUBO Keizaburo)

Earthquake-proof Design of Utilities, UNESCO Intergovernmental Conference 1976.

Earthquake Damage to Water and Gas Distribution Systems, Proc. OF V. S. NCEE

高速道路における振動・騒音, 基礎工, 1975, 10.

地下埋設管震害の定量的解析:地震工学国内シンポジウム論文集, 1975.

Fundamental Concept of Aseismic Design of Underground Piping System, Proc. of ECEE (Istanbul), 1975.

教授 池辺 陽 (IKEBE Kiyoshi)

空間の分節:建築文化, 1975, 5.

住宅一都市/人間空間の構造システムとしての把握:現代技術評論, 4, 1975, 8.

公団住宅の寸法調整(KMC)に関する研究:日本住宅公団, 1975, 9.

人間・建築・環境六書(共著・編):彰国社, 10~12, 1975.

教授 井口 昌平 (INOKUTI Syohei)

(Coauthors: Katumi MUSHIAKE and Yutaka TAKAHASI), Dependence of low flow characteristics on basin geology in mountainous areas of Japan, IAHS Publication 117, 147-156. 1975, 12.

ケレップ水制について, 第30回土木学会年次学術講演会概要集, 2, 1975, 10.

河川工学の歴史の研究のための覚えがき, にほんのかわ, 5, 1~21, 1975, 6.

教授 田中 尚 (TANAKA Hisashi)

鋼構造塑性設計指針, 第1, 2, 5, 7章;日本建築学会編, 1975, 11.

機械工学便覧(第6版), 第4編9章2節;日本機械学会編, 1976, 1.

構造物の信頼性理論に対する絶望と希望;建築雑誌, 90, 1097, 1975, 8.

電算機一試験機オンラインシステムによる鋼構造物の非線形地震応答解析(剛なほりを有する柱崩壊型の鋼構造物), (宇田川邦明, 高梨晃一と共著):日本建築学会大会学術講演梗概集, 1975, 10.

スラブで上フランジを拘束されたH形鋼梁の変形能力(最相元雄と共著):日本建築学会大会学術講演梗概集, 1975, 10.

軸力と二軸曲げを受けるH形鋼柱の強度と変形性状について(谷口英武と共著):日本建

築学会大会学術講演梗概集, 1975, 10.

Non-linear Earthquake Response Analysis of Structures by a Computer-Actuator On-line System (Co-authors : Takanashi, Udagawa, Seki, Okada) ; Bulletin of Earthquake Resistant Structure Research Center, No 8.

構造物非線形振動解析のための小型計算機オンラインシステム : 生産研究, 27, 12, 1975, 12.

高力ボルト引張接合部の設計式について(田中淳夫と共著) : JSSC(日本鋼構造協会)11, 120, 1975, 12.

静的および動的外力を受ける鋼構造部材の塑性変形能力の比較(高梨晃一, 宇田川邦明と共著) : 第22回構造工学シンポジウム, 1976, 1.

繰返し荷重を受ける筋違構造の復元力履歴モデル(重信恒雄と共著) : 第22回構造工学シンポジウム, 1976, 1.

教授 石井 聖光 (ISHII Kiyoteru)

高架道路近傍における騒音の垂直分布について(岩瀬昭雄と共著) : 日本音響学会講演論文集, 33~34, 1975, 5.

気象条件が音響伝搬に及ぼす影響—模型実験による風の影響の予備的検討—(橘秀樹と共著) : 日本音響学会講演論文集, 247~248, 1975, 5.

相関法を用いた遮音測定(橘秀樹, 吉久光一, 矢野博夫と共著) : 日本音響学会講演論文集, 443~444, 1975, 5.

神奈川県民ホールの模型実験(橘秀樹, 吉久光一, 矢野博夫と共著) : 日本音響学会講演論文集, 471~472, 1975, 5.

室内音響測定 : 音響技術, 4, 2, 1~8, 1975.

Scale Model Experiment of the Effect of Wind on Sound Propagation. (橘秀樹と共著) : インターノイズ75論文集, 627~630, 1975, 8.

道路交通騒音予測計算方法に関する研究—実用的な計算式について— : 日本音響学会誌, 31, 8, 1975, 8.

ハイブリット, シミュレーション実験と実測との対応性の検討—高架通路近傍における騒音の垂直分布—(橘秀樹, 岩瀬昭雄, 有田陽一と共著) : 日本建築学会大会学術講演梗概集, 37~38, 1975, 10.

M系列変調相関法による遮音測定(橘秀樹, 吉久光一, 矢野博夫と共著) : 日本建築学会大会学術講演梗概集, 21~22, 1975, 10.

風洞模型実験による騒音の伝搬に対する風の影響の検討(橘秀樹と共著) : 日本建築学会大会学術講演梗概集, 39~40, 1975, 10.

道路交通騒音のレベル統計量について(山口道征と共著) : 日本音響学会講演論文集, 405~406, 1975, 10.

障壁の L_{50} , L_{10} , L_{eq} などに対する効果について (岩瀬昭雄と共著) : 日本音響学会講演論文集, 375~376, 1975, 10.

各種断面の通路からの騒音伝搬に対する風の影響—1/100 縮尺, 風洞模型実験による検討—(橘秀樹と共著) : 日本音響学会講演論文集, 395~396, 1975, 10.

道路騒音レベルの中央値に関する推定計算方法 : 音響技術, 4, 37~45, 1975, 11.

建築音響および騒音に関する模型実験(橘秀樹と共著) : テレビジョン, 29, 11, 942~950, 1975, 11.

M系列変調相関法による建築音響測定(橘秀樹, 吉久光一, 矢野博夫と共著) : 日本音響学会, 建築音響研究委員会資料, 1976, 2.

教授 三木五三郎 (MIKI Gosaburo)

都市工事における地盤安定処理工法の現状と将来 : 土と基礎, 23, 4, 1~2, 1975, 4.

地盤の表層処理 : 基礎工, 3, 4, 1, 1975, 4.

ピサの斜塔と土質安定工法 : 第一工業製薬K K社報, 380, 4~9, 1975, 5.

新しい二重管式工法による注入効果について(今村芳徳, 佐藤剛司, 所外1名と共著) : 第10回土質工学研究発表会, 土質工学会, 929~932, 1975, 6.

アースダムに用いるレスの諸特性(第2報)(斎藤孝夫, 所外1名と共著) : 土木学会第30回年次学術講演会, 414~415, 1975, 10.

薬液注入工法の現状と問題点 : 下水道協会誌, 12, 11, 2~9, 1975, 11.

土質試験自動化の現状と問題点 : 土と基礎, 23, 11, 5~8, 1975, 11.

軟弱地盤の安定処理に期待される新技術 : スチールデザイン, 151, 11~14, 1975, 12

第30回年次学術講演会の総括展望—土性/特殊土・土質改良・透水・岩盤 : 土木学会誌, 60, 13, 24, 1975, 12.

土木技術と国際単位系(SI) : 施工技術, 9, 1, 1, 1976, 1.

土質工学シソーラス(案) : 土と基礎, 24, 2, 71~76, 1976, 2.

新しい単位と土木技術 : 土木学会誌, 61, 2, 65~69, 1976, 2.

教授 村松貞次郎 (MURAMATSU Teijiro)

経験と科学 : 機械技術, 23, 1, 14~15, 1975, 1. 都市の建築を見直す : 施工技術, 8, 2, 58~60, 1975, 1.

A Survey on Recent Activities Related to Traditional Culture (coauthors : Uchmura) : Asian Cultural Centre for UNESCO, Feb. 1975.

助教授 小林 一輔 (KOBAYASHI Kazusuke)

Several Physical Properties of Resin Concrete (coauthor : T. Ito), Proc, Ist Int'l

Congr. on Polymer Concrete, London, 1975, 5.

繊維補強コンクリート, コンクリート工学, **13**, 8, 1975, 8.

短繊維による脆性材料の補強効果について (趙 力采と共著): 土木学会第 30 回年次学術講演会概要集, 5, 1975, 10.

鋼繊維補強コンクリートの適用に関する 2-3 の考察 (伊藤, 岡村と共著): 土木学会第 30 回年次学術講演会概要集, 5, 1975, 10.

鋼繊維補強コンクリートの凍結融解作用に対する抵抗性 (森と共著), 土木学会第 30 回年次学術講演会概要集, 5, 1975, 10.

鋼繊維による鉄筋コンクリート梁のせん断補強効果 (山手と共著, 土木学会第 30 回年次学術講演会概要集, 5, 1975, 10.

鋼繊維補強コンクリートにおける繊維の配向方法とその効果 (平沢と共著), 第 19 回材料研究連合講演会前刷集, 1975, 10.

鋼繊維補強コンクリートとその適用, セメントコンクリート, 345, 1975, 11.

コンクリートの現状と将来, 日本複合材料学会誌, **1**, 1, 1975, 11.

コンクリート系複合材料の展望, 化学工業, **26**, 11, 1975, 11.

鋼繊維を用いた鉄筋コンクリート梁のせん断耐力 (山王と共著), 生産研究, **27**, 11, 1975, 11.

鋼繊維補強コンクリートのコンステンジーに関する実験的研究 (岡村と共著), 生産研究, **28**, 2, 1976, 2.

プラスチックエージェンサイクロペディア [設計篇 I]

プラスチックの分子設計・材料設計 (3・6・6 レジンコンクリート), 734~742, 1975, 8.

コンクリート工学, 最新土木工学シリーズ, 8, 森北出版, 1976, 2.

コンクリート便覧 (2 篇 2 章硬化コンクリートの性質, 2, 4, 疲労, 3 篇 5 章補強用鋼材, 55 繊維質補強材, 10 篇 3 章繊維補強コンクリート, 11 篇 2 章各種試験法の適用と試験結果の評価, 2.1.), 技報堂, 1976, 2.

助教授 越 正毅 (KOSHI Masaki)

東京都 23 区内における自動車走行台キロの推定: (大蔵 泉, 茨木康男と共著) 交通工学 **10**, 5, 15~22, 1975, 5.

交通流コントロールと大気汚染防止: 自動車工業, **9**, 5, 3~8, 1975, 5.

自動車排出ガスにおよぼす交通制御の影響について: (大蔵 泉, 茨木康男と共著) 土木学会論文報告集, 240, 71~79, 1975, 8.

系統交通信号におけるサイクル制御の研究: 土木学会論文報告集, 241, 125~133, 1975, 9.

交通信号制御の最適化について: 国際交通安全学会, 1, 1, 1~9, 1975, 9.

歩行者の径路選択特性に関する研究：(今西芳一と共著)第30回年次講演会概要集, 190～191, 1950, 10.

交通現象の自動検出手法に関する実験的研究：(大蔵泉と共著)第30回年次講演会概要集, 278～279, 1950, 10.

交通現象の検出手法に関する実験的研究：(大蔵泉と共著)生産研究, 27, 11, 27～30, 1975, 11.

道路交通事故の動向に関するマクロ分析：(大蔵泉と共著)生産研究, 27, 11, 35～39, 1975, 11.

交通信号の電子計算機制御手法の実験的研究：生産研究, 27, 12, 23～25, 1975, 12.

助教授 高梨 晃一 (TAKANASHI Koichi)

最新 鉄骨構造 (福島暁男と共著)：森北出版 1975. 4.

Non-linear Earthquake Response Analysis of Structures by a Computer-Actuator On-line System (Co-authors : Udagawa, Seki, Osada, Tahaka), Bulletin of Earthquake Resistant Structure Research Center No.8

電算機一試験機オンラインシステムによる鋼構造物の非線形地震応答解析(宇田川邦明, 田中尚と共著)：日本建築学会大会学術講演梗概集, 1975, 10.

静的および動的外力を受ける鋼構造部材の塑性変形能力の比較 (宇田川邦明, 田中尚と共著)第22回構造工学シンポジウム 1976, 1.

助教授 原 広司 (HARA Hiroshi)

活動等高線 (A C) についての基礎的研究 (V) (芦川智, 藤井明と共著)：建築学会大会論文報告, 1975, 10.

活動等高線 (A C) についての基礎的研究 (VI) (芦川智, 藤井明と共著)：建築学会大会論文報告, 1975, 10.

空間会概論(1)——均質空間論『思想』1975. 8および9.

助教授 村井 俊治 (MURAI Shunji)

Digital Correction of ERTS MSS Bulk Data for High Resolution Image Data Base, IVth International Symposium on Remote Sensing, Univ. of Tennessee

地球資源衛星データの画像処理, 画像工学4リモートセンシング概論, テレビジョン学会誌 Vol 29, No.3 リモートセンシング画像のデジタル処理, テレビジョン学会誌 29, 3.

地形景観の三次元表現：生産研究, 27, 5.

地球資源衛星データを用いた土地利用判誌：生産研究, 27, 6.

Evaluation of Sand Use and its Color Representation in Tokyo Districts with Use

of LANDSAQ MSS Digital Data : 1Xth International Symposium on Remote Sensing of Environment, ERIM.

リモートセンシングデータの 前処理 : 生産研究, 27, 11.

リモートセンシングノート 技報堂 (日本リモートセンシング研究会編) 共著者

助教授 片山 恒雄 (KATAYAMA Tsuneo)

地震活動度, 危険度の確率論的な考え方 : 生産研究, 27, 5, 1975, 5.

阿蘇山北東部の地震による被害について (佐藤暢彦と共著) : 生産研究, 27, 6, 1975, 6.

1975 年大分県中部の地震による土木構造物の被害 (佐藤暢彦, 国井隆弘と共著) : 生産研究, 27, 9, 1975, 9.

1975 年 1 月阿蘇山北東部地震の被害調査報告 (佐藤暢彦と共著) : 土木学会第 30 会年次学術講演会講演概要集, 第 1 部門, 1975, 10.

自動車走行による地盤振動特性に関する研究 (久保慶三郎, 北村豊と共著), 土木学会第 30 回年次学術講演会講演概要集, 第 IV 部門, 1975, 10.

地下埋設管震害の定量的解析 (久保慶三郎, 佐藤暢彦と共著) : 第 4 回日本地震工学シンポジウム (1975) 講演集, 1975, 11.

橋梁の震害予測に関する一方法 (久保慶三郎と共著) : 第 12 回自然災害科学総合シンポジウム講演論文集, 1975, 10.

橋の耐震性判定の一方法 : カラム, 59, 1976, 1.

標準設計横断歩道橋の振動測定と模型振動実験 (久保慶三郎と共著) : 生産研究, 28, 3, 1976, 3.

地下埋設水道管の被害予測 (久保慶三郎と共著) : 川崎市の震災予防に関する調査研究報告書, 川崎市防災会議地震専門部会, 1975, 8.

Earthquake Damage to Water and Gas Distribution Systems (coauthors : K.Kubo and N.Sato) : proc.U.S. National Conference on Earthquake Engineering, 1975, 6.

助教授 半谷 裕彦 (HANGAI Yasuhiko)

一般増分法による弾性座屈の解析・その 1, 一般増分法の導入と座屈点の性状, その 2, 解析手順の説明と数値解析例 (細野 透, 国田二郎と共著) : 日本建築学会関東支部研究報告集, 1975, 7.

回転シェルにおける周方向展開次数間の連成について (皆川洋一) : 日本建築学会関東支部研究報告集, 1975, 7.

剪断変形を考慮した有孔板の解析 (権宅 鎮, 川股重也と共著) : 日本建築学会大会学術講演梗概集, 1975, 10.

Step 荷重による動的座屈荷重と継続時間（松井長行）：日本建築学会大会学術講演梗概集，1975，10.

周方向展開次数間の連成による円筒シェルの非線形共振（皆川洋一）：日本建築学会大会学術講演梗概集，1975，10.

薄肉偏平シェルの非線形振動解析（金沢京子）：日本建築学会大会学術講演梗概集，1975，10.

層サブストラクチャー法による Multi-Cavity 型プレストレストコンクリート圧力容器の弾性応力解析・その1，（川股重也，塩屋繁松，磯畑 脩，田中伸幸と共著）：日本建築学会大会学術講演梗概集，1975，10.

回転シェルの非線形共振解析（皆川洋一）：第25回応用力学連合講演会講演論文抄録集，1975，10.

薄肉偏平シェルの非線形振動解析（金沢京子）：第25回応用力学連合講演会講演論文抄録集，1975，10.

Step 荷重の継続時間と動的座屈（松井長行）：第25回応用力学連合講演会講演論文抄録集，1975，10.

円筒シェルの非線形振動（皆川洋一）：生産研究，27，10，1975，10.

幾何学的非線形問題の数値解法・吊構造，日本鋼構造協会編，コロナ社，1975，11.

助教授 村上 周三（MURAKAMI shuzo）

住宅におけるエネルギー消費と省エネルギーの方向：建築雑誌 90，1092，1975，4.

高層集合住宅のバルコニーに発生する強風に関する風洞実験—その1，実験方法について—（勝田高司，池田耕一と共著）：日本建築学会関東支部研究報告集，1975，5.

高層集合住宅のバルコニーに発生する強風に関する風洞実験—その2，強風の発生位置および防風板の遮蔽効果について—（勝田高司，池田耕一と共著）：日本建築学会関東支部研究報告集，1975，5.

半閉鎖空間の湿度分布に関する研究，住棟中庭における排気ガスの拡散に関する模型実験—その1，屋上面以外に開口のない場合—（勝田高司，岸 幸雄と共著）：日本建築学会関東支部研究報告集，1975，5.

半閉鎖空間の温度分布に関する研究，住棟中庭における排気ガスの拡散に関する模型実験—その2，妻側および住戸側に開口のある場合—（勝田高司，小林信行，岸 幸雄と共著）：日本建築学会関東支部研究報告集，1975，5.

市街地低層部における風の観測—建物周辺気流に関する実験的研究(V)—（勝田高司，上原 清と共著）：日本建築学会論文報告集，231，1975，6.

建物周辺気流に関する風洞実験の測定器，模型寸法，及び再現性について—建物周辺気流に関する実験的研究(VI)—（勝田高司，上原 清と共著）：日本建築学会論文報告集，232，1975，6.

- 建物周辺に発生する強風ならびに防風垣による強風の遮蔽に関する風洞実験，その1，単独模型の場合—建物周辺気流に関する実験的研究(VII)—(勝田高司，池田耕一，上原清と共著)：日本建築学会論文報告集，233，1975，7.
- 建物周辺に発生する強風ならびに防風垣による強風の遮蔽に関する風洞実験，その2，複数模型の場合—建物周辺気流に関する実験的研究(VIII)—(勝田高司，池田耕一，上原清と共著)：日本建築学会論文報告集，234，1975，8.
- 閉鎖的空間の気流性状に関する研究—第1報 空間中央の乱れの性状—(勝田高司，小林信行と共著)：日本建築学会論文報告集，234，1975，8.
- Wind effects on Air Flows in Half-Enclosed Spaces (coauthors : T. Shoda, N. Kobayashi) : Proceedings of 4 th International Conference on Wind Effects on Buildings and Structures, 1975. 9. London.
- 住宅のエネルギー消費グレード(勝田高司，吉野 博と共著)：日本建築学会大会学術講演梗概集，1975，10.
- 住棟中庭における排気ガスの拡散に関する模型実験—特に開口形状と温度分布の関係について—(勝田高司，小林信行，岸 幸雄と共著)：日本建築学会大会学術講演梗概集，1975，10.
- 量産住宅の部位別気密性能に関する実測(吉野 博，杉山栄次と共著)：日本建築学会大会学術講演梗概集，1975，10.
- 閉鎖的空間の気流性状に関する研究—空間中央点以外の位置における乱れの統計量—(勝田高司，小林信行，高橋岳生と共著)：日本建築学会大会学術講演梗概集，1975，10.
- 高層集合住宅のバルコニーに発生する強風に関する風洞実験—その1 実験方法—(勝田高司，池田耕一と共著)：日本建築学会大会学術講演梗概集，1975，10.
- 高層集合住宅のバルコニーに発生する強風に関する風洞実験—その2，強風の発生位置および防風板の遮蔽効果(勝田高司，池田耕一，鈴木真行と共著)：日本建築学会大会学術講演梗概集，1975，10.
- 街区の中に建つ高層建物周辺の気流分布に関する風洞実験—1，粗度要素の広がりブロック模型周辺の気流分布の関係について(勝田高司，上原 清，小峰裕己と共著)：日本建築学会大会学術講演梗概集，1975，10.
- 街区の中に建つ高層建物周辺の気流分布に関する風洞実験—2，高層建物高さ及び周辺街区高さと建物周辺気流の関係について—(勝田高司，上原 清，小峰裕己と共著)：日本建築学会大会学術講演梗概集，1975，10.
- 住宅における環境評価と省エネルギー(吉野 博と共著)：空気調和，衛生工学，49，11，1975，11.
- 閉鎖的空間の気流性状に関する研究—第2報，乱れの統計量の空間分布—(勝田高司，小林信行と共著)：日本建築学会論文報告集，238，1975，12.

強風による歩行障害に関する実験的研究—大型風洞における歩行障害—(勝田高司, 後藤剛史, 上原 清と共著): 生産研究, 28, 3, 1976, 3.

Design Method for Preventing Wall Surface Condensation in Apartment House (coauthors: T. Shoda, K. Egnchi): TRANSACTION SHASE JAPAN vol 12.

Experimental Studies on Hot-Water Supply in Apartment House and Methods for Sizing of Service Water Heating Equipment (coauthors: T. Shoda, H. Yoshino): TRANSACTIONS • SHASE • JAPAN, vol. 13.

講師 虫明 功臣 (MUSIAKE Katumi)

加計町の水害と治水上の問題点: 山村振興調査会意見書, R No.224, 1975.

低水部流出モデルと流域の地質: 土木学会第30回年次学術講演会概要集, 2, 1975, 10.

地質を指標とした流域の水質源分布調査—房総丘陵小糸川を例として—(高橋 裕, 前田 諭と共著): 土木学会第30回年次学術講演会概要集, 2, 1975, 10.

水・土地・人間: システム, 4, 8, 14~17, 1975, 10.

Dependence of Low Flow Characteristics on Basin Geology in Mountainous Areas of Japan (coauthors: S. Inokuti, Y. Takahashi): Proceedings of the IAHS Tokyo Symposium, IAHS Publication No.117, 147~156, 1975, 12.

講師 橘 秀樹 (TACHIBANA Hideki)

気象条件が音響伝搬に及ぼす影響——模型実験による風の予備的検討——(石井聖光と共著): 日本音響学会講演論文集, 247~248, 1975, 5.

相関法を用いた遮音測定(石井聖光, 吉久光一, 矢野博夫と共著): 日本音響学会講演論文集, 443~444, 1975, 5.

神奈川県民ホールの模型実験(石井聖光, 矢野博夫, 吉久光一と共著): 日本音響学会講演論文集, 471~472, 1975, 5.

相関法による建築音響騒音の測定: 音響技術, 4, 2, 33~42, 1975.

Scale model experiment of the effect of wind on sound propagation. (石井聖光と共著): インヌーノイズ75論文集, 627~630, 1975, 8.

ハイブリッド, シミュレーション実験と実測との対応性の検討(石井聖光, 岩瀬昭数, 有田陽一と共著): 日本建築学会大会学術講演梗概集, 37~38, 1975, 10.

M系列変調相関法による遮音測定(石井聖光, 吉久光一, 矢野博夫と共著): 日本建築学会大会学術講演梗概集, 21~22, 1975, 10.

風洞模型実験による騒音の伝搬に対する風の影響の検討(石井聖光と共著): 日本建築学会大会学術講演梗概集, 39~40, 1975, 10.

各種断面の道路からの騒音伝搬に対する風の影響—1/100縮尺・風洞模型実験による検討——(石井聖光と共著): 日本音響学会講演論文集, 395~396, 1975, 10.

M系列変調相関法による遮音測定：生産研究，27，10，31～35，1975，10.

建築音響および騒音に関する模型実験（石井聖光と共著）：テレビジョン，29，11，942～950，1975，11.

M系列変調相関法による建築音響測定（石井聖光，吉久光一，矢野博夫と共著）：日本音響学会，建築音響研究委員会資料，1976，2.

研究員 木村 一嘉 (KIMURA Kazuyoshi)

設計プロセスにおける図面の自動作出システムの研究：日本建築学会論文梗概集，1975，10.

住宅産業における情報システムの研究：日本経営工学会 50 年春季大会発表論文，1975，5.

建築情報におけるシステム分析—デザインの自由性と生産の合理化システム：日本経営工学会秋季大会発表論文，1975，11.

助手 本多 昭一 (HONDA Shoichi)

プレハブリゼーション史の研究（その3・建築技術史の基礎的概念としての「ジョブ・コーディネーション」）：日本建築学会学術講演梗概集，8022，1975，10.

住宅用設備ユニットの総合品質管理体制調査報告書（第1章総論・第6章総合品質管理のための教育のあり方）：日本住宅設備システム協会，1975，7.

古いダンチアパートの改装（団地改善研究会研究報告）：日本住宅協会・第24回住宅問題研究発表会論文梗概集，1976，2.

助手 伊藤 利治 (ITO Toshiji)

Several Physical Properties of Resin Concrete (coauthor : K. Kobayashi), Proc. 1st, Int'l Congr. on Polymer Concrete, London, 1975, 5.

助手 佐藤 暢彦 (SATO Nobuhiko)

阿蘇山北東部の地震による被害について（片山恒雄と共著）：生産研究，27，6，1975，6.

1975年大分県中部の地震による土木構造物の被害（片山恒雄，国井隆弘と共著）：生産研究，27，9，1975，9.

1975年1月阿蘇山北東部地震の被害調査報告（片山恒雄と共著）：土木学会第30回年次学術講演会講演概要集，第I部門，1975，10.

地下埋設管震害の定量的解析（久保慶三郎，片山恒雄と共著）：第4回日本地震工学シンポジウム（1975）講演集，1975，11.

地震観測記録から変位波に変換する一方法（久保慶三郎と共著）：第4回日本地震工学シン

ンポジウム (1975) 講演集, 1975, 11.

Earthquake Damage to Water and Gas Distribution Systems (coauthors ; T. Katayama); Proc. U.S. National Conference on Earthquake Engineering, 1975, 6.

助手 宇田川邦明 (UDAGAWA Kuniaki)

Non-Linear Earthquake Response Analysis of Structures by a Computer-Actuator On-Line System (Co-authors : Tabanashi, Seki, Okade, Tanaka), Bulletin of Earthquake Resistant Structure Research Center No.8

電算機一試験機オンラインシステムによる鋼構造物の非線形地震応答解析 (高梨晃一, 田中 尚と共著) : 日本建築学会大会学術講演梗概集, 1975, 10.

静的および動的外力を受ける鋼構造部材の塑性変形能力の比較 (高梨晃一, 田中 尚と共著) : 第22回構造工学シンポジウム, 1976, 1.

助手 重信 恒雄 (SHIGENOBU Tsuneo)

繰返し荷重を受ける筋違構造の復元力履歴モデル (田中 尚と共著) : 第22回構造工学シンポジウム, 1976, 1.

助手(特別研究員) 外山 知徳 (TOYAMA Tomonori)

設計プロセスにおける建築言語としてのメディアエイター概念の提案 : 日本建築学会大会論文梗概集, 1975, 10.

プロセス・情報・オブジェクト : 人間・建築・環境六書, 第5巻, 第5章, 彰国社, 1975, 12.

ユーザーの概念をめぐる建築とID : Design News 57, 1976. 1.

環境形成とデザインにおける情報の進化, ほか : 板ガラスと新時代 37~40, 1975. 4 ~1976. 1.

助手 斎藤 孝夫 (SAITO Takao)

薬液注入固結土の2, 3の強度特性 (三木五三郎と共著) : 第10回土質工学研究発表会, 土質工学会, 973~976, 1975, 6.

地盤土および材料土としてのレス土の工学的特性 (三木五三郎と共著) : 施工技術, 9, 1, 56~64, 1976, 1.

助手 今村 芳徳 (IMAMURA Yosinori)

水ガラス系薬液の中性領域における固結化の研究 (その1) (佐藤剛司ほか1名と共著) : 土木学会第30回年次学術講演会, 446~447, 1975, 10.

E. 受 賞

部 名	官 職	氏 名	受賞名 (賞を出した機関, 団体名)	受賞対象の研究題目	年月日
第 2 部	教 授	石原 智男	日本機械学会賞 (日本機械学会)	アキシアルピストンポンプのしゅう動面における軸受スラスト	1975. 4. 2
第 4 部	教 授	増子 昇	日本金属学会功績賞	金属製錬及び腐食防食の基礎研究	1975. 4. 4
第 1 部	助教授	本間 禎一	金属組織写真賞 (日本金属学会)	銅(001)面上に形成した酸化物Cu ₂ Oのエピタキシャル挙動	1975. 4. 4
第 5 部	教 授	勝田 高司	空気調和衛生工学会賞 (空気調和衛生工学会)	住宅の給湯使用実態と容量算定法に関する研究 - 集合住宅の環境装備に関する研究 (その1) -	1975. 5. 8
“	助教授	村上 周三	“	“	“
計測技術 開発センター	助 手	吉野 博	“	“	“
第 3 部	教 授	尾上 守夫	C. B. Sawyer (Frequency Control Symposium)	Contributions in the field of frequency control and selection, as well as leadership in national and international committees on piezoelectric devices.	1975. 5. 28
“	“	齊藤 成文	恩賜発明賞ならびに畠山一清賞 (発明協会)	無接触無導体型計器用変流器外 2 件	1975. 5. 29
“	助教授	藤井 陽一	“	“	“
第 1 部	助教授	本間 禎一	A ward of International Metal Lographic Exhibit (IMS and ASM)	Epitaxial Behavior of Cu ₂ O Growth on the (001) Face of Copper	1975. 7. 21
第 2 部	助教授	棚沢 一郎	第16回東レ科学技術研究助成金	滴状凝縮熱伝達に関する研究	1976. 2. 25
第 5 部	教 授	松永 正久 外 8 名	自動化機械開発賞 (機械振興協会)	研摩ベルト接合機	1976. 3. 19